

次期中間処理施設整備事業 地域振興策基本構想

平成28年4月

印西地区環境整備事業組合

目次

1. 本編

資料	頁
(1) 地域振興策基本構想の作成目的	1-(1)-1
(2) 地域振興策基本構想の概要	1-(2)-1
(3) 地域振興策のアイデアリスト	1-(3)-1
(4) 地域振興策の概略事業スキーム	1-(4)-1
(5) 地域振興策の展開スケジュール	1-(5)-1
(6) 地域振興策の展開種別毎の評価	1-(6)-1
(7) 会議等開催経過	1-(7)-1

2. 資料編

資料	頁
(1) 諮問書 (写)	2-(1)-1
(2) これまでの経緯	2-(2)-1
(3) 印西地区ごみ処理基本計画 (写・抜粋)	2-(3)-1
(4) 候補地の募集要項 (写)	2-(4)-1
(5) 吉田区の同意書 (写)	2-(5)-1
(6) 用地検討委員会最終答申書 (写・抜粋)	2-(6)-1
(7) 建設候補地の選定結果 (写)	2-(7)-1
(8) 基本協定書 (写)	2-(8)-1
(9) 次期中間処理施設の概要	2-(9)-1
(10) 建設候補地現地調査の報告	2-(10)-1
(11) 先進地視察の報告	2-(11)-1
(12) 地域に求められる将来像	2-(12)-1
(13) 地域の魅力や優位点	2-(13)-1
(14) 周辺の既存施設	2-(14)-1
(15) 地域の課題	2-(15)-1
(16) レジャー白書のまとめ	2-(16)-1
(17) 道の駅の事業運営に係る情報	2-(17)-1
(18) 地域振興策に係る主な法的課題と留意事項	2-(18)-1
(19) 地域振興策で活用可能な補助金及び交付金	2-(19)-1
(20) 次期中間処理施設の機能との連携	2-(20)-1
(21) 排熱利用事業者へのアンケート結果	2-(21)-1
(22) 収益事業の検討	2-(22)-1
(23) 周辺住民意見交換会の結果報告	2-(23)-1
(24) パブリックコメント募集の結果報告	2-(24)-1
(25) 検討結果説明会の結果報告	2-(25)-1
(26) 概要版会議録	2-(26)-1
(27) 委員意見の概要	2-(27)-1
(28) 意見書集	2-(28)-1
(29) 地域振興策検討委員会関係条例等	2-(29)-1
(30) 地域振興策検討委員会委員名簿等	2-(30)-1

1. 本編



(1) 地域振興策基本構想の策定目的

(1) 地域振興策基本構想の策定目的

下記の概略経緯に末記する、周辺住民と組合との協議において決定(合意)する事項として次の点が挙げられる。

1. 実際に展開する地域振興策の選択
2. 地域振興策を展開する場所の選択
3. 地域振興策の事業規模の程度

本基本構想は、当該協議を適切かつ円滑に進めるための基礎資料として、地域振興の基本的な考え方や個別策の案などをまとめたものである。

地域振興策に関する概略経緯

次期中間処理施設の施設整備基本方針の一つに「ごみの持つエネルギーを最大限有効に活用できる施設とし、高効率な発電や地域特性に応じた熱供給などによる地域還元に取り組みます。」と掲げ、候補地を募集(平成26年1月)



印西市吉田区の地権者グループが応募(平成26年2月)



印西市吉田区が「同意書」及び「排熱利用と産業振興を中心とする地域振興策案」を組合へ提出(平成26年7月)



印西市吉田区と組合が基本協定書を締結(第5条:吉田区と組合は、地域振興策検討委員会による答申を踏まえ、協議のうえ両者が合意する地域振興策を決定(合意)する。)(平成27年3月)



地域振興策検討委員会による答申(平成28年3月)



周辺住民と組合との協議(平成28年4月～)

(2) 地域振興策基本構想の概要

(2) 地域振興策基本構想の概要

(地域振興策検討委員会で纏めた「答申書の概要」を転記)

(1) 地域振興策の抽出に関すること。

次期中間処理施設整備事業に関する地域振興策の抽出にあたり、現地調査の結果【資料編(10)】を踏まえながら、先ず次の四点を整理した。

- ①地域に求められる将来像【資料編(12)】
- ②地域の魅力や優位点【資料編(13)】
- ③周辺の既存施設【資料編(14)】
- ④地域の課題【資料編(15)】

続いて、次の二点を基礎としながら、地域振興策の抽出に関する多面的な調査審議を行った。

- ①吉田区から提出のあった同意書及び地域振興策のブレインストーミング結果等における地域振興策の方向性【資料編(5)】
- ②基本協定書において、吉田区と組合が確認した事項【資料編(8)】

以上により、地域振興策の抽出に関し、次の資料を纏めた。

- ①地域振興策のアイデアリスト【本編(3)】

(2) 抽出された地域振興策の基本構想の検討及び評価に関すること。

「実際に展開する地域振興策の選択」、「地域振興策を展開する場所の選択」、「地域振興策の事業規模の程度」は、答申の後、周辺住民と組合との協議により決定（合意）することを前提とし、答申（1）により抽出した地域振興策の基本構想の検討に関し、次の資料を纏めた。

①地域振興策の概略事業スキーム【本編(4)】

②地域振興策の展開スケジュール【本編(5)】

合わせて、当該地域振興策の評価に関し、次の資料を纏めた。

①地域振興策の展開種別毎の評価【本編(6)】

(3) その他、地域振興策において必要と認められる事項に関すること。

①関係団体との連携について

今後における地域振興策の具体的な計画策定及び展開にあたり、印西市、白井市及び栄町における関係部署及び地元自治体である印西市の総合計画等との調整のほか、国・県のバックアップなど、関係団体との多方面における積極的な連携が求められる。

②財政負担の軽減について

答申（2）の前提により、当検討委員会として地域振興策の概算事業費は算出しないが、事業費に関し、地域振興策の展開種別毎の評価【本編(6)】の「4.総括」に記述するもののほか、加速化する少子高齢化等を睨み、次世代への財政負担の軽減が求められる。

③地域振興策を展開する場所について

地域振興策を展開する場所は、周辺住民の意向のほか、排熱の供給効率、道路整備計画及び土地利用の将来像などを勘案し、幅広い選択肢を持つことが求められる。

④計画的な事業展開について

今後、地域振興策の具体的な検討を進めるにあたり、長期的な視野に基づく地区計画の検討や、ランドスケープ（地域の景観を構成する資源、環境、歴史等の諸要素）と調和した環境計画を策定することが求められる。

また、各地域振興策の連携効果を踏まえた適切な循環動線の検討が求められる。

⑤関係者の役割分担と責任の所在について

地域振興策を展開するにあたり、地域が設立した法人のほか、複数の公共団体及び民間企業等が事業参画することが想定されることから、長期的な目線による関係者の役割分担と責任の所在を予め明確化することが求められる。

⑥進行管理の徹底について

地域振興策を長期的に展開するにあたり、取り組みの改善及びステップアップ等を適切に行うため、マネジメントサイクル（PDCAサイクル）の実践的な導入が求められる。



(3) 地域振興策のアイデアリスト

「実際に展開する地域振興策の選択」、「地域振興策を展開する場所の選択」、「地域振興策の事業規模の程度」は、答申の後、周辺住民と組合との協議により決定（合意）する。

地域振興策のアイデアリスト

全体構想	<p align="center">地域まるごと フィールドミュージアム構想 ～地域の元気と来訪者の笑顔があふれるまちづくり～</p>			
理念・目的	<p align="center">多様な地域資源と次期中間処理施設から供給されるエネルギーを活用しながら、 地域全体を対象とした最適なハード整備・持続可能なソフト施策を計画的に展開し、 地域がもつポテンシャルを最大限に引き出すことにより</p> <p align="center">「暮らしやすく持続できる快適なまち」「訪れたい魅力あるまち」「次世代に残したい里地里山」 の具現化を図る。</p>			
展開種別	<p align="center">A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等</p> <p>現状において、周辺住民の皆様が不便を感じているインフラの新設整備・充実を進めつつ、これまでに地域コミュニティで培われてきた様々な暮らしの創意工夫・伝統・自助の取組を持続的に発展させることにより、「<u>生活の利便性と社会変化への即応性の向上</u>」を図る。</p> <p align="center">(No. 1～No. 20)</p>	<p align="center">B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設</p> <p>農作物等の直売機能に加え、温浴施設・<u>外食施設・余暇施設などを併設した多機能な複合施設を整備することにより、「地域経済の循環・人の交流」を促し、賑わい・収益・雇用の創出を図る。</u></p> <p align="center">(No. 21～No. 71)</p>	<p align="center">C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等</p> <p>次期中間処理施設の<u>排熱を利用した事業を誘致・運営することにより、収益・雇用の創出を図る。</u></p> <p align="center">(No. 72～No. 83)</p>	<p align="center">D 里地里山の保全と活用</p> <p>印西地区全体の地域資産とも言える里地里山を適切に保全管理しながら積極的に活用することにより価値を高め、「<u>住民の癒しの場・環境学習拠点</u>」として賑わいの創出を図る。また、豊かな自然環境をPR素材として「<u>地域や農作物をブランド化</u>」し、<u>収益・農業振興に繋げる。</u></p> <p align="center">(No. 84～No. 100)</p>
想定する展開場所	<p align="center">【集落内及びその周辺】</p> 	<p align="center">【建設候補地のある台地】</p> 		<p align="center">【建設候補地周辺の里地里山】</p> 
想定する供用開始時期	<p>整備協定書の締結後、<u>速やかに着手</u>することを基本として検討を進める。</p> <p>次期中間処理施設の建設工事が周辺に及ぼす影響や排熱利用等の関係から、次期中間処理施設の稼働開始予定年度である<u>平成40年度以降に供用開始</u>することを基本として検討を進める。</p> <p>ただし、<u>一部の地域振興策については、地域ポテンシャルの見出しや各種法制度対応について、相当早い段階から準備等を進める必要がある。</u></p>			<p>整備協定書の締結後、<u>速やかに着手</u>することを基本として検討を進める。(多機能な複合施設が供用開始するまでに、一定程度の成果を上げたい。)</p>

※「実際に展開する地域振興策の選択」、「地域振興策を展開する場所の選択」、「地域振興策の事業規模の程度」は、答申の後、周辺住民と組合との協議により決定(合意)する。

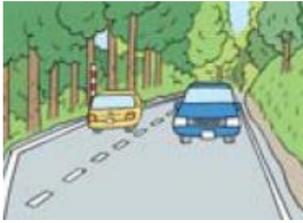
目次

想定する展開場所	展開種別	展開する地域振興策の個別テーマ	掲載ページ
1. 集落内及びその周辺	A 地域の持続と再生に必要なインフラ整備等	(1) インフラ整備関係	1-(3)-3
		(2) コミュニティの発展	1-(3)-7
2. 建設候補地のある台地	B 地域内外の人々が集う多機能な複合施設	(1) 余暇関係 (屋内)	1-(3)-9
		(2) 公募関係 (屋内)	1-(3)-10
		(3) 販売関係 (屋内)	1-(3)-13
		(4) 環境・芸術・文化関係等 (屋内)	1-(3)-15
		(5) 保管関係 (屋内)	1-(3)-17
		(6) 実現可能性の高い夢の創出 (屋内)	1-(3)-18
		(7) 余暇関係 (屋外)	1-(3)-19
		(8) 農業関係 (屋外)	1-(3)-22
		(9) アウトドアライフ関係 (屋外)	1-(3)-23
		(10) 利用に応じて地域通貨を付与する施設 (屋外)	1-(3)-25
		(11) ソフト・ツール関係	1-(3)-26
	C 次期中間処理施設からの排熱利用事業等	(1) 排熱等の周辺利用	1-(3)-29
		(2) 排熱等の外部供給	1-(3)-31
		(3) 次期中間処理施設の機能の活用	1-(3)-32
3. 建設候補地周辺の里地里山	D 里地里山の保全と活用	(1) 森林の保全と活用	1-(3)-33
		(2) 谷津田の保全と活用	1-(3)-37
		(3) 水辺の創出・活用	1-(3)-38
		(4) オーナー制関係	1-(3)-39
		(5) 散策関係	1-(3)-41

1. 集落内及びその周辺

A 地域の持続と再生に必要なインフラ整備等

(1) インフラ整備関係

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
1	水道整備 	①地域に公共水道を供給	A 生活利便性の向上 B 既存本管の連結（松崎工業団地・印旛西部公園） C 老朽化している吉田区内の簡易水道の代替機能	
2	下水道整備 	①地域に公共下水道*を整備 ※合理的な選択肢として、合併処理浄化槽についても検討	A 生活利便性の向上	
3	管理負担の大きい印西市道の付け替え  ※大雨による冠水状況	①泉カントリー倶楽部脇の側道（印西市道）の廃道及び代替道路の新設（廃道を行わず、改良工事を行うことも考えられる。）	A 地域還元	
4	道路整備（待避所）  広島県HP https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimaroad/saiseikairyuu.html	①狭隘な集落内道路及び農道の各所に車両の待避所を整備	A 車両の交互通行障害を解消 B 全線拡幅と比較し、景観に与える影響が少ない。 C 全線拡幅とは異なり、多路線・広範囲における整備が可能 D 全線拡幅とは異なり、車速の増加を招かない。	
5	道路の危険箇所修繕  2.3 cm	①歩道を含む既存道路の段差や急傾斜などの危険箇所を修繕  4.0 cm	A 事故防止	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
6	カーブミラー  防犯まちづくり関係省庁協議会 http://www.mlit.go.jp/common/001051008.pdf	①必要に応じて見通しの悪い交差点等にカーブミラーを設置	A 事故防止	
7	ガードレール 	①必要に応じて道路隣接地と高低差が大きい道路にガードレールを設置 ②ガードレールは、木材で化粧するなどし、里地里山景観に配慮	A 事故防止	
8	雨水排水路の整備 	①元吉田グラウンド脇の未整備排水路の整備	A 地域還元	
9	防犯灯  神奈川県 http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/ho-use/renkeimanual/bouhan.pdf	① 必要に応じて適宜防犯灯を設置 ② LEDへの切替 ③ 太陽光発電等による独立電源	A 防犯	10 防犯監視カメラ 相乗効果を図る。

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
10	防犯監視カメラ  ※吉田区内の谷津田に設置されている固定監視カメラ	①各所に防犯監視カメラを設置	A ゲリラ的な不法投棄をはじめとする各種犯罪行為の抑止と摘発支援 B 里地里山の価値低下（ごみ散乱）を抑止 C 安全安心の実感 D 防犯対策	9 防犯灯 相乗効果を図る。
11	印西市ふれあいバス路線の延伸・拡大 	①現状の南ルート（循環：印西牧の原駅→高花→木刈→CN中央駅→松崎→印西牧の原駅）について、吉田区へ延伸させる。 ②予約により必要な場所に行ける乗り合い機能を備えたバスシステムを検討	A 交通弱者 対策（特に買い物難民、医療機関へのアクセス等） B 地域振興策の利用者増 C 次期中間処理施設の見学者増	交通弱者 自動車中心の社会において、年少者、要介護者、一部の高齢者や障害者など、自分で運転することができず、自家用の交通手段がないため公共交通機関に頼らざるを得ない人。とくに公共交通機関が整備されていないため、買い物など日常的な移動にも不自由を強いられている人をさす。
12	オンデマンド交通  成田市オンデマンド交通実証実験 https://www.city.narita.chiba.jp/sisei/sosiki/kofuku/std0066.html	①予約により必要な場所に行ける乗り合い機能 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">オンデマンド交通</p> <p>利用者が電話などで乗車を予約し、乗り場や行き先はエリア内なら希望できる。利用者がいなければ走る必要がなく、小型車で済むことから、経費削減やバスが走れない狭い道でも運行ができる。タクシーのような希望時間の乗車が必ずしも可能ではなく、乗り合いとなるため、すぐに目的地までいけないこともある。</p> </div>	A 交通弱者対策（特に買い物難民、医療機関へのアクセス等）	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
13	マリーナ構想 	①新川の近接地に水辺のレクリエーション機能を整備 ②カヌー置場・ボートの係留場所として活用（栈橋、軽油所等） ③将来的には広域レクリエーション施設として フィッシャーマンズワープ の整備	A マリンスポーツ愛好者を吉田地域に誘導 B 係留・関連施設における収益 	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px;"> <p>フィッシャーマンズワープ アメリカのカリフォルニア州サンフランシスコにある観光名所。海産物を使った料理が有名で、レストランやみやげ物店が集まった地区。遊園地や水族館もある。 日本でも、港町の特徴を活かし、「●●フィッシャーマンズワープ」とした名称の施設がある。</p> </div>

(2) コミュニティの発展

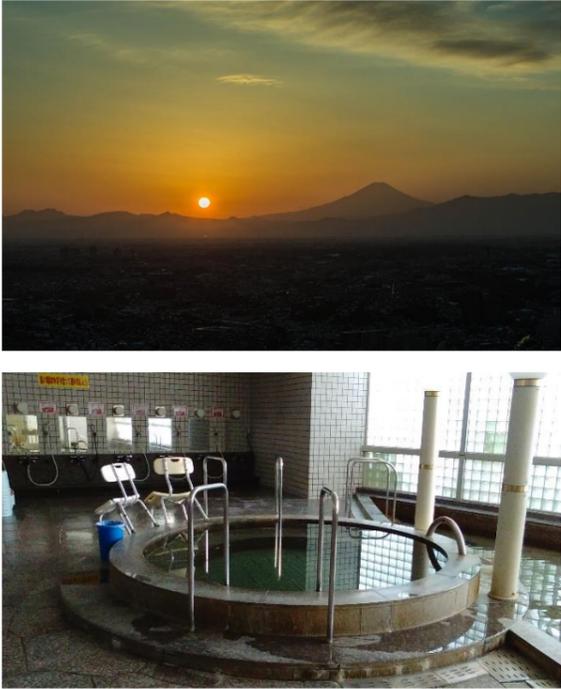
No.	地域振興策	概要	狙い	連携
14	地域振興施設の無料化 	①サンセットスパ&リゾート等の有料施設について、関係地域住民は無料で利用できる。	A 地域還元	主な無料化の対象 21 サンセットスパ&リゾート 34 ギャラリースペース 42 屋内カーリング場 62EV充電ステーション 63 温水洗車場 94 小魚の釣堀
15	Uターン・Iターン助成 	①Uターン・Iターン希望者に対する住宅の斡旋、就職先の紹介等 ②移転費用の助成 ③移住支援情報の提供（メール、郵便等） ④企業と連携した割引サービス等 （山口 UJI ターンパスポート制度では、UJI ターン者に付与されるパスポートを見せると、連携企業から引越代割引、ローン金利優遇、新車購入オプション付与等を受けられる。）	A 外に出た地域出身者が戻りやすい環境を整備 B 若い人にとって魅力ある定住環境づくり。	各種産業振興 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">Uターン</p> <p style="text-align: center;">（転職等において）都市圏以外の地方などで生まれ育った人が、都市圏での勤務経験を経た後、再び生まれ育った土地に戻って働くこと。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">Iターン</p> <p style="text-align: center;">都心部で生まれ育った人が、地方の企業に転職し移住すること、または直線的に都会から地方へ転居すること。</p> </div>
16	御神輿修理（2基） 	①吉田区が所有する御神輿の修理	A 地域還元 B 吉田区の文化財保護 C 伝統継承の支援	70 暮らしの観光 地域のお祭り
17	自主防災への支援  File:KENWOOD TH-79.JPG Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①吉田区内全域をカバーする能力を持つ防災無線機（トランシーバー）を4台提供	A 災害対策	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
18	縁側カフェ  おおさわ振興会HP http://tsunagari-osawa.com/engawa_cafe	①周辺民家の縁側で茶類の飲料を提供 (協力していただける周辺住民の方々を募る) ②開催頻度は、協力者が負担とならない程度 ③多少の対価を得る。  未来住まい方会議HP http://yadokari.net/engawa/16235/	A 地域間及び世代間の交流、ふれあいの場 B 故郷のおもてなし、癒しの休息 C 農作物直売のお得意様確保 D 里地里山への誘導	39 レンタルサイクル等 赴く手段
19	ゲストハウス 	①集落内の空き民家を活用 ②スポーツ・文化交流、留学ホームステイ施設とする。 ③地域住民がゲストを迎えた場合の宿泊利用が可能 ④旅館業法に抵触しない範囲で受益者に一定の負担をしてもらうようなルールも検討 ⑤災害緊急避難場所が必要な時は、被災者を優先で泊める。 ※多機能な複合施設に整備することも考えられる。  ゲストハウス蔵 http://www.ghkura.com/info.php	A 地域間・世代間・国際交流、ふれあいの場 B 故郷のおもてなし、癒しの休息 C 災害時の支援拠点・宿泊場所 D 有料合宿所としての活用	
20	健康支援の拡充 	①健康診断の回数の増加、内容の充実化を図る ②高齢者の健康維持を支援する(健康診断車両の派遣、健康相談等の実施)	A 高齢者が長く元気に暮らせるための支援	

2. 建設候補地のある台地

B 地域内外の人々が集う多機能な複合施設

(1) 余暇関係 (屋内)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
2 1	<p>サンセットスパ&リゾート</p> 	<p>①複合レジャー施設として、サンセットスパ&リゾートを整備</p> <p>②施設の機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サンセットスパ 高台立地を活かした露天風呂付き温浴施設 温泉井戸の掘削やジャングル風呂、岩風呂などの差別化も考えられる。 ・リハビリリゾート 今後の高齢化及び高福祉社会への移行を睨み、デイサービス等における多様なニーズに応える総合健康施設として整備 ・温水プール 通常のコース規格のほか、流れるプールなどの余暇機能に特化したものも考えられる。 ・岩盤浴や陶板浴 ・スポーツジム 	<p>A 地域活性化と集客の核となる事業の1つ。</p> 	<p>各地域振興策と複合的に連携</p>
2 2	<p>地域住民サロン (地域住民優先)</p>  <p>File:Sittingroom.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①現構造改善センター機能を拡充したスペースをサロンとして整備</p> <p>②地域住民が優先的に普段使い出来る居間</p> <p>③暖炉、囲炉裏、ミニシアター、大型テラスなどを備えた非日常空間の演出</p> <p>④周辺家庭の来客対応の場としても活用</p>	<p>A 地域行事の活動場所を拡充</p> <p>B 地域コミュニケーションの更なる向上</p> <p>C クールシェア及びウォームシェアの推進</p> <p>D 電気・排熱供給</p>	<p>19 ゲストハウス</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">ウォームシェア</p> <p>環境省が推進する節電・地球温暖化防止のための取組のひとつ。家庭内で暖房する部屋を決めてそこに集まるようにしたり、各家庭で暖房を使用する代わりに、図書館や商業施設など暖房設備のある共有スペースの利用を呼びかけたりするもの。</p> </div>

(2) 公募関係 (屋内)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
23	<p>全国公募による外食店</p>   	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①外食店舗を整備 (複数) ↓ ②外食店経営を目指す若者を全国公募 ↓ ③選定は地元農作物を素材とした コンペ (著名な料理評論家に依頼) ↓ ④選定者へ店舗と電気等を安価に提供 ↓ ⑤契約は数年で満期 (印西地区内での独立を支援)</p> <p>※契約満期後は、②～⑤の繰り返し</p> <p>【役割分担】</p> <p>地 域：経営者へ地元農作物を提供、経営者へ空家を提供 (経営者が居住) 市 町：経営者の独立支援 組 合：経営者を公募、経営者へ店舗と電気等を提供 経営者：地元農作物の利用、店舗経営</p>	<p>A オーナーシェフによる外食店を印西地区内に拡充させる食文化の発信拠点</p> <p>B 実力とやる気に優れる若者への独立支援 (左記④の配慮により、数年後に独立資金を確保)</p> <p>C 左記②及び③の話題性と実力による集客力に期待</p> <p>D 地元農作物の魅力を再発見</p> <p>E 地元農作物の販売先の拡充 (独立後も地元農作物の仕入れを期待)</p> <p>F 店舗間の交流 (経営情報交換)</p> <p>G ポジティブな人材との接点</p> <p>H 電気・排熱供給</p> <p>※「公募によるシェフの育成」「地元の強力なサポート」等の話題性をつくり、「新進気鋭の若手シェフが集い切磋琢磨する地域」としての存在感をアピールしていくことにより、集客、店舗の収益性を高め、独立を支援する。</p>	<p>各地域振興策と複合的に連携</p> <div data-bbox="2410 384 2819 520" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>オーナーシェフ 料理人であるだけでなく、店の経営者でもあること。</p> </div> <div data-bbox="2410 548 2819 720" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>コンペ コンペティションの略。設計や企画の案を、複数の提案者の競技により求めること。</p> </div>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
24	<p>ベンチャー企業の事務所 (夢を現実に)</p>  <p>レンタルオフィスナビ http://www.office-navigator.com/</p>	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①ベンチャー企業の事務所を整備（複数） ↓ ②新たな産業や事業の創出を目指す若者を印西地区内から公募（または全国公募） ↓ ③契約者は抽選（またはコンペ） ↓ ④契約者へ事務所と電気等を提供 ↓ ⑤契約は数年で満期（印西地区内での独立を支援）</p> <p>※契約満期後は、②～⑤の繰り返し</p> <p>【役割分担】</p> <p>地 域：起業者へ空家を提供（起業者が居住） 市 町：起業者の独立支援 組 合：起業者を公募、起業者へ事務所と電気等を提供 経 営 者：経営</p>	<p>A 産業創出の支援 B 実力とやる気に優れる若者への独立支援 （左記④の配慮により、数年後に独立資金を確保） C 起業者間の交流（経営情報交換） D ポジティブな人材との接点 E 電気・排熱供給</p>	<p>15Uターン・Iターン助成事務所として利用</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ベンチャー企業 新技術・新事業を開発し、事業として発足させた企業。</p> </div>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
25	<p>小規模な多目的店舗 (気軽にチャレンジ)</p>  	<p>【大まかな流れ】 ①小規模な多目的店舗を整備（複数） ↓ ②自身の職歴等を活かして独立を目指す若者を印西地区内から公募（ネイル、マッサージ、クラフト、軽食、翻訳、塾、教室、衣料、占い、園芸、工芸、加工、ペット、土業、デザイン、古物、ホビー、貴金属などのほか、各種サービスの受付「インターネット関連、介護、福祉、検査、設計、工事、造園、代行、等」） ↓ ③契約者は抽選（またはコンペ） ↓ ④契約者へ店舗と電気等を提供 ↓ ⑤契約は数年で満期（印西地区内での独立を支援）</p> <p>※契約満期後は、②～⑤の繰り返し</p> <p>【役割分担】 地 域：起業者へ空家を提供（起業者が居住） 市 町：起業者の独立支援 組 合：起業者を公募、起業者へ事務所と電気等を提供 経営者：経営</p>	<p>A 実力とやる気に優れる若者への独立支援 （左記④の配慮により、数年後に独立資金を確保） B 経営者間の交流（経営情報交換） C ポジティブな人材との接点 D 電気・排熱供給</p>	<p>15Uターン・Iターン助成 店舗として利用</p>
26	<p>環境NPOの事務所</p>  <p>(一社)ボランティアステーション in 気仙沼 HP http://vsk311.com/news/2013-07/117.html</p>	<p>①印西地区内を活動フィールドにしている環境NPOの事務所及び機材置場等を整備</p>	<p>A 地域のイメージアップに寄与 B 良質な賑わいの創出 C 環境NPO活動の連携強化を支援 D 電気・排熱供給</p>	<p>15Uターン・Iターン助成 事務所として利用 D.里地里山の保全と活用 活動のフィールド</p>

(3) 販売関係 (屋内)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
27	<p>農産物等の直売所</p> 	<p>①印西地域全体の農産物・地域産品を販売 (農産物、農産加工食品、民芸品、骨董品、不用品、昆虫等)</p> <p>②日用品の販売</p> <p>※農産物等の直売所を整備する場合、早い段階に近隣地などにおいて試験営業を行うことを検討(売場面積の考察、商品の供給体制の構築、商品力の確認、お客様のご来店を目的)</p>	<p>A 地域活性化と集客の核となる事業の1つ。</p> <p>B 大きな収益に期待</p> <p>C 地域の自活</p> <p>D 高齢者の活性化・シルバー人材の活躍の場の創出</p> <p>E 地域内外のコミュニケーションの場の創出</p> <p>F 地域の様々な魅力を来店者に伝える</p> <p>G 日用品も扱うことで、交通弱者も歩いて買い物に行ける。</p>	<p>各地域振興策と複合的に連携</p> 
28	<p>商品開発(1) お土産・通販可能な食品</p>  	<p>①ご飯のおともに特化した瓶詰商品等を開発</p> <p>②モンドセレクション申請</p> <p>③2種類の開発場所(加工場)を整備(商品開発共通)</p> <p>i 営業許可を取得した加工場(物的要件(施設)と人的要件(食品衛生責任者)の両方を満たす)</p> <p>ii 申請により誰でも使える加工場(加工した商品の販売はできない)</p> <p>※商品開発については、食品メーカー、外食産業等と連携して行う方向も検討(以下、同様)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">モンドセレクション</p> <p>消費生活製品の技術水準を審査する民間団体であり、それらの商品に対して優秀品質賞を授与することをミッションとしている。食品、スピリッツ並びにキユーール、ビール、水 ならび ソフトドリンク等のカテゴリーがあり、受賞した商品は優秀品質賞ラベルを表示することができ、販売促進につながると考えられる。</p> </div>	<p>A 原材料に高付加価値</p> <p>B 地域の伝統食文化の再発見</p> <p>C 雇用の創出</p> <p>D 保存性・運搬性に優れる。</p> <p>E 原材料である野菜等の活用にとどまらず、米の消費促進にも繋がり、全方位的に農作物の売り上げに貢献</p> <p>F ふるさと納税の特典としても活用</p> <p>G 世界市場に打って出られる可能性</p>	<p>23 全国公募による外食店販売</p> <p>27 農産物等の直売所販売</p> <p>66 町内会ホームページ通販</p> <p>69 余暇グルメ情報発信先販売</p> <p>72 排熱利用事業者の誘致 原材料の生産</p> <p>85 森の畑構想 原材料の栽培</p> <p>93 川魚等の養殖 原材料の生産</p>
29	<p>商品開発(2) スナック系(ご当地メニュー)</p>  	<p>①来場消費に特化した商品を開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトクリーム(吉野牧場と連携) ・ジェラート(吉野牧場と連携) ・サイダー(三ッ葉サイダー) <p>※アイスの原材料は、カボチャ、ごま、芋、きなこ、ショウガ、ほうれん草、落花生、人参、栗、シソ、ヨモギ、ハチミツなど地域のものを活用可</p> <p>②体験教室の開催</p>	<p>A 原材料に高付加価値</p> <p>B 雇用の創出</p> <p>C 保存性に優れる。</p> <p>D ここでしか食せない希少性</p>	<p>27 農産物等の直売所販売</p> <p>72 排熱利用事業者の誘致 原材料の生産</p> <p>85 森の畑構想 原材料の栽培</p>

<p>30</p>	<p>商品開発（3） 食事（ご当地メニュー）</p>  <p>和歌山ご当地バーガーMAP http://www.tv-wakayama.co.jp/bangumi/season/sinsyun2015/burger/</p>	<p>①携帯性に優れる商品を開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おにぎり ・ハンバーガー <p>②特産品の創出及び加工も視野に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大豆→豆腐 ・小麦→パン、うどん 	<p>A 原材料に高付加価値 B 雇用の創出 C ここでしか食せない希少性 D 里地里山への持ち込み。</p>	<p>27 農産物等の直売所 販売 68 地域の魅力紹介映像 お勧めの食事場所へ誘導（山林内、谷津田、文化財寺院など） 72 排熱利用事業者の誘致 原材料の生産 85 森の畑構想 原材料の栽培 93 川魚等の養殖 原材料の生産</p>
<p>31</p>	<p>商品開発（4） 酒類（酒税法対象）</p> 	<p>①地酒・どぶろくの開発</p> <p>※酒類を製造しようとする場合には、酒税法に基づき、製造しようとする酒類の品目別に、製造場ごとに、その製造場の所在地の所轄税務署長から製造免許を受ける必要がある。</p> <p>※どぶろくは構造改革特別区域（どぶろく特区）内での製造と、飲食店や民宿等で、その場で消費される場合に限り、販売が許可されている。</p>  <p>タウンニュース 秦野どぶろく祭り http://www.townnews.co.jp/0610/2014/02/22/226349.html</p>	<p>A 原材料に高付加価値 B 雇用の創出 C 保存性・運搬性に優れる。 D ふるさと納税の特典としても活用</p>	<p>23 全国公募による外食店 販売 27 農産物等の直売所 販売 66 町内会ホームページ 通販</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">どぶろく</p> <p>米、米麴、水を発酵させ、もろみを濾さない濁り酒のこと</p> </div>

(4) 環境・芸術・文化関係等（屋内）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
32	<p>スコーラ（学校）機能</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>スコーラ イタリア語で学校の意味。 国内では、廃校を利用して、自然や農業について知ってもらうためのイベントやワークショップ等を開催している事例がある。</p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・のじまスコーラ： http://www.nojima-scuola.com/concept.html ・森のスコーラ： http://mori-scuola.jimdo.com/ </div>	<p>①環境学習や農業振興の内容を充実させた学びの場の提供 ②植物工場の体験機能 （館内で野菜等を見せながら栽培し、先進的な取り組みを広くPR） ③ワークショップ等の開催 ④託児所</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>パソナグループアーバンファーム http://www.pasona-nouentai.co.jp/urban-farm/</p>	<p>A 農業振興・環境保全などに関する人材育成 B 6次産業化の拠点 C 話題性と差別化を強化 D 地域住民の集いの場の創出</p>  <p>Brook's green café http://www.brookscafe.com/greencafe/</p>	<p>D.里地里山の保全と活用 自然環境学習のフィールド</p>
33	<p>多目的研修室</p> 	<p>①利用目的を限定しない最大公約数的なスペースを多目的研修室として整備</p>	<p>A イベント場所や地域交流 B 長期展開する地域振興策の予備的スペース確保の側面</p>	<p>47 イベント広場 屋内行事と屋外行事の棲み分け。 32 スコーラ機能 ワークショップ等の開催</p>
34	<p>ギャラリースペース</p> 	<p>①10坪程度、30坪程度の2種類のギャラリースペースを整備 ②地区内外の芸術家が作品展等を開催 ③学校の児童・生徒の作品を展示</p>  <p>※集落や谷津田などにおける屋外展示や、谷津田をキャンパスとした芸術イベント開催への発展に期待</p>	<p>A 若手芸術家も作品展を開催しやすい（アーティストの育成支援） B 開催者が広く知人にDMを発送⇒来場者の他施設利用に期待</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ギャラリー 絵や彫刻を展示・鑑賞するための通廊や広間。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>DM ダイレクトメール。顧客から直接、反応を得るために、既定の規則に添って、顧客に情報を郵送する方法。</p> </div>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
35	カルチャー教室  日本カルチャー協会 http://087087.com/index.php	①各種カルチャー教室のスペース提供（防音室も） ②必要備品及び備品を収納するスペースも完備 ③講師は登録制 ④創作物を発表、展示、販売する常設ギャラリーを併設	A 良質な賑わいの創出 B 芸術文化交流の推進 C 左記④及び右記連携により、創作意欲及び吉田に再訪する機会を創出 D 電気・排熱供給	27 農産物等の直売所 合わせて利用 32 スコーラ機能 ワークショップ等の開催 57 燻製器 燻製教室でも使用 58 石釜 ピザ教室、パン教室でも使用 59 釜炊場・もみがら炊飯 料理教室でも使用
36	環境図書室  千葉市民活動支援センター図書コーナー http://www.chiba-npo.net/?cat=8	①生物多様性・生態系、地球温暖化（気候変動）、持続可能性、循環型社会・廃棄物（特に3R）など、環境全般に関する書籍・図鑑・映像ソフトに特化した図書室を整備 ②テラス席の室外読書コーナーなどの工夫 ③市区町村レベルにおける環境関連蔵書の日本一を目指す。	A 地域のイメージアップに寄与 B 良質な賑わいの創出 C 環境に関する知的好奇心を満たす。 D 電気・排熱供給	26 環境NPOの事務所 実践的に活用 32 スコーラ機能 合わせて利用 84 市民の森など各所 図鑑の持ち出し可
37	歴史浪漫の里構想  東京都埋蔵文化センター http://www.tef.or.jp/maibun/investigation.jsp	①次期施設の建設に伴う文化財調査発掘物を地域の歴史と共に展示（関係市町が保有する文化財の展示・保管や、千葉県文化財センターの出先事務所の誘致も視野に） ②歴史的・文化的資産を活用した観光交流機能 ③土器を用いた食事体験 ④50年前、100年前などの食事体験 ⑤昔の農具を用いた農業体験	A 悠久の年月を実感 B 風土記を身近に。 C 栄町の県立房総風土記の丘との連携 D 歴史訪問・地勢学・郷土学に対する好奇心の受け皿	27 農産物等の直売所 合わせて利用 32 スコーラ機能 ワークショップ等の開催

(5) 保管関係 (屋内)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
38	サイクル駐輪場 	①個人所有の自転車を保管する倉庫を貸出し。 ②吉田を起点に各所へサイクリング ③メンテナンスに必要な備品及びスペースも用意 ④新たなサイクリングロードを提案	A 集合住宅で高額自転車を安心して保管することは困難 B サイクリング愛好者の賑わい。 (この賑わいにより、サイクルカフェの併設も考えられる)	100 散策路コース・サイクリングコース
39	レンタルサイクル レンタルスクーター レンタルセグウェイ  	①多機能な複合施設で自転車等のレンタル受付・返却 ②駅周辺の公共施設における自転車のレンタル受付・返却も検討	A 里地里山への移動手段 B セグウェイの公道走行は規制緩和の方向 ※一定の要件で、平成27年7月から公道で走らせる実証実験が全国で実施可能となった。  File:Segway tour in heidi's village(4591578318 b1a9e6b527 o).jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	主な目的地 18 縁側カフェ 69 余暇・グルメ情報発信先 84 市民の森 85 森の畑 88 林間アスレチック 89 田んぼの自然公園 90 土水路脇の木道 94 小魚の釣堀 100 散策路コース・サイクリングコース
40	アウトドア用具の倉庫 	①各家庭のアウトドア用具を収納する倉庫(専用ロッカー形式)を貸出し。 ②キャンプ及びバーベキュー関連用具を想定	A アウトドアライフの普及に寄与 B 集合住宅でアウトドア用具を保管することは困難な場合がある。 C 当該用具を吉田地区周辺で用いていただけに期待	55 バーベキュー場 用具の保管 56 キャンプ場 用具の保管
41	カヌー類置場  	①印旛沼や新川で使用するカヌーの置場を整備	A 水辺レジャーの普及に寄与 B 集合住宅でカヌー類を保管することは困難	13 マリーナ構想

(6) 実現可能性の高い夢の創出 (屋内)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
42	<p>屋内カーリング場</p>  <p>File:Team Aomori 2006.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①カーリングの専用リンクを整備 ②周辺の学校及び企業にカーリング部の創設を打診 (競技指導) ③米・野菜・生花等の出荷調整用の保冷庫を併設</p> <p>【役割分担】 地 域：施設運営受託 市 町：生涯スポーツとして振興を図る。 組 合：施設整備 学校等：競技指導、等</p>	<p>A 冬季オリンピック日本代表チームの育成を目標とした実現可能な夢の創出 B マスコミの露出度及び競技知名度が比較的高いものの関東地方に専用リンクは皆無 (圧倒的なニッチ) C 地域名の広報効果に期待 D 生涯スポーツの選択肢の多様化 E 周辺住民が創部した企業に就職 (競技生活) F 電気・排熱供給の効果大</p>	

(7) 余暇関係 (屋外)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
43	<p>大規模な花畑迷路</p> 	<p>①通年で花を楽しめる大規模な花畑迷路を整備 ②レンゲ、菜の花、ヒマワリ、コスモス、等</p>	<p>A 美観 B 集客力に期待 C 未利用地の暫定活用</p>	<p>80 煙突展望台 ビューポイント</p>
44	<p>ちびっこランド</p>  <p>国営備北丘陵公園HP http://www.bihoku-park.go.jp/feature_play.html</p>	<p>①各種遊具を基地的に配置した子供向けの遊戯場を整備 ②アスレチック的要素を取り入れる。</p> 	<p>A 親子で遊ぶ。 B 子供達の歓声をもたらす効果</p>	
45	<p>水遊びの池 (ジャブジャブ池)</p>  <p>東京都 http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kouen/kouenannai/park/rinshinomori.html</p>	<p>①子供が水遊びできる浅い池、流水路、親水噴水、ミストシャワーなどを整備</p>	<p>A 親子で遊ぶ。 B 子供達の歓声をもたらす効果 C 涼の創出 D 温暖化による夏季の長期化</p>	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
46	ドッグラン 	①屋外の隔離スペースで、犬の引き綱をはずし自由に運動させる施設を整備 ②差別化を考慮すると、小型犬用の屋内施設も考えられる。 	A 現代社会では家族の1人ともなる愛犬との触れ合い。 B 長時間滞在	
47	イベント広場  File:Hino Chuopark(Yokohama)01.JPG Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①各地域振興策の機能連携を考慮した場所にイベント広場を整備(花火を行うことの出来る場や、フリーマーケットの開催、ライブ・演劇・大道芸なども視野に) ②通常時は、多目的広場として使用 ③屋台や軽食等の移動販売車両の受け入れ	A 多様な行事を継承している吉田区の地域性を考慮(今後、新たな行事が芽生える可能性も)	57 燻製器 58 石釜 59 釜炊場・もみがら炊飯イベント時に使用
48	サイクリング愛好者用の駐車場 	①自宅保管の自転車を車に積んで吉田に赴きサイクリングする方の車について、農産物等の直売所等の駐車場の端部に専用の駐車場を整備(積み下ろしを考慮した比較的広いスペース)	A サイクリング愛好者の駐車場不足を解消 B サイクリング愛好者の賑わい。	
49	ふれあい動物公園 	①屋外におけるタイワンリスの放し飼い(外周フェンスの工夫で可能)エリア内に、ポニー、ヤギ、ヒツジ、ウサギ、カピバラ、ハナジカ、マーラ、ミーアキャット、ガチョウ、フクロウなどの飼育が容易で接触安全性の高い小動物を飼育(一部はリス同様放し飼い)  ※ヤギを農家に貸し出すことで、耕作放棄地等を除草することも考えられる。	A 小動物とのふれあい(餌付け、ポニー乗馬等) B 癒し。 C 話題性 D 集客効果 	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
50	<p>ダチョウ園</p> 	<p>①比較的広い隔離スペースでダチョウを放し飼い。</p>	<p>A 癒し。 B 話題性 C 集客効果</p>	<p>23 全国公募の外食店 食材として卵を利用</p>
51	<p>足湯</p>  <p>諏訪市湖畔公園 http://www.city.suwa.lg.jp/open_imgs/info/0000009836.JPG</p>	<p>①手軽に無料で利用できる設備として足湯を整備 ②買い物客や施設利用者が誰でも利用できる。</p>	<p>A 地域活性化と集客の核となる事業の1つ。 B 地域のコミュニケーション</p>	

(8) 農業関係 (屋外)

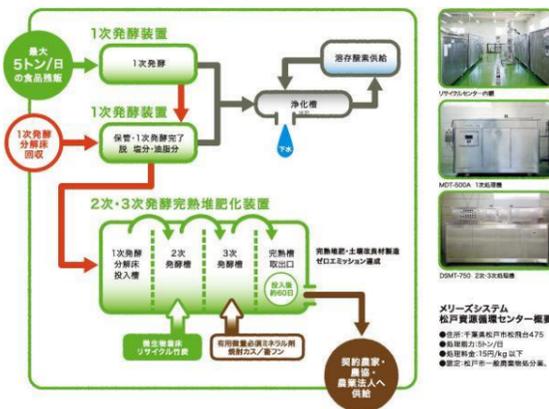
No.	地域振興策	概要	狙い	連携
52	<p>もぎとり農園</p>  <p>余湖農園 HP http://yogonouen.co.jp/challenge-yasai.html</p>	<p>①野菜の収穫体験が手軽に出来る直売所 ②ハウス栽培も展開 ③長靴、手袋、ハサミなどを必要に応じて貸与</p> <p>※北海道 余湖農園では以下のような作物を栽培 ミニトマト、小松菜、青梗菜、ほうれん草、きゅうり、米なす、ピーマン、メロン、ゴーヤ、サニーレタス、とうきび、ズッキーニ、枝豆</p>	<p>A 収穫の喜びを提案 B 事業者が収穫・選別・梱包・陳列等を行う必要がないことによる高収益に期待</p>	<p>55 バーベキュー場 バーベキューの食材 64 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供</p>
53	<p>クラインガルテン (日帰り型市民農園)</p>  <p>笠間市 HP http://www.city.kasama.lg.jp/page/page003035.html</p>	<p>①小区画の市民農園を整備 ②共有の休憩所と納屋を整備 ③農園内は一般来場者が自由に往来可 (公園的に見せる農園) ④年間契約者に農具貸出や栽培アドバイスを行う</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>クラインガルテン (市民農園) ドイツ語で「小さな庭」という意味を持つ、滞在型施設がある市民農園。日本では 1990 年に、都市住民に農地を貸し付けることなどを盛り込んだ「市民農園整備促進法」などが整備され、大都市近郊で建設が始まった。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>市民農園 都市住民が余暇活動として行う作物栽培のための農園。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>納屋 別棟に設けた物置用の小屋。特に農家で、収穫物・農機具などを納める建物。</p> </div> </div>	<p>A リピーターの確保 (1回の作付で複数回の来園) B 自然・土とのふれあい (気軽な農業体験) C 利用者間の交流</p>	<p>55 バーベキュー場 バーベキューの食材 64 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供</p>
54	<p>クラインガルテン (滞在型市民農園)</p>  <p>笠間市 HP http://www.city.kasama.lg.jp/page/page003035.html</p>	<p>①中区画の市民農園を整備 ②区画毎に簡易な宿泊棟を整備 (トレーラーハウス*も検討) ③農園内は一般来場者が自由に往来可 (公園的に見せる農園) ④年間契約者に栽培アドバイスを行う。 ⑤収穫物を宿泊棟前などで、一般来場者に販売可 ⑥近隣の学校に農業部の設立を打診</p> <p>※トレーラーハウスイメージ (http://thno1.com/c-cabin/c-cabin.html)</p> 	<p>A リピーターの確保 (1回の作付で複数回の来園) B 自然・土とのふれあい (本格的な農業体験) C 利用者間の交流 D イベント開催需要の増 E 話題性の提供</p>	<p>55 バーベキュー場 バーベキューの食材 64 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供</p>

(9) アウトドアライフ関係 (屋外)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
55	<p>バーベキュー場</p>  <p>File:Grilling.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①予約せずに手ぶらで利用できる簡単バーベキュー</p>  	A 交流・歓談の場	<p>40 アウトドア用具の倉庫 用具の保管</p> <p>47 イベント広場 イベントでも使用</p> <p>52 もぎとり農園直売所 食材の購入</p> <p>53,54 クラインガルテン 食材の確保</p> <p>64 食品残渣地域循環圏構想 食品残渣を堆肥化</p>
56	<p>キャンプ場・オートキャンプ場</p> 	<p>①キャンプ場・オートキャンプ場を整備</p>  <div data-bbox="1454 955 1795 1144" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>オートキャンプ場 キャンプする場所まで車を乗り入れることができるキャンプ場。</p> </div>	<p>A 交流・歓談の場</p> <p>B 早朝の谷津田散策に誘導</p>	<p>40 アウトドア用具の倉庫 用具の保管</p> <p>47 イベント広場 イベントでも使用</p>
57	<p>燻製器</p>	<p>①来場者が自由に使える燻製器を提供</p> <p>②農産物等の直売所で購入したもののほか、持ち込み品を燻製にすることも歓迎</p>	<p>A 交流・歓談の場</p> <p>B 食文化への寄与</p>	
58	<p>石釜</p>  <p>File:Pizza-oven.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①来場者が自由に使える石釜を提供</p> <p>②ピザやパン作り。</p> 	<p>A 交流・歓談の場</p> <p>B 食文化への寄与</p>	<p>35 カルチャー教室 燻製教室でも使用</p> <p>47 イベント広場 イベントでも使用</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
59	釜炊場・もみがら炊飯 	①来場者が自由に使える釜炊場等を提供 ②おにぎり（具はNo.28の開発商品等）として土産にさせていただくことも可	A 交流・歓談の場 B 食文化への寄与 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">釜炊場</p> <p>主として銅、鉄、アルミニウムなどの金属製の道具で、飯を炊いたり湯を沸かししたりする場所。</p> </div>	35 カルチャー教室 料理教室でも使用 47 イベント広場 イベントでも使用
60	焚火場  File:焚き火花園村 PA060832.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①安全に焚火をすることの出来る場所を提供 ②焼き芋なども可 ③直火バーベキューも可	A 交流・歓談の場 B 都市生活者には非日常体験 C 一般的な規制を緩和した差別化	47 イベント広場 イベントでも使用 86 薪の生産 薪の利用
61	パラグライダー・パラモーター  File:Paragliding St Ouen's Bay, Jersey.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①パラグライダー（動力なし）とパラモーター（動力有り）の離発着所を台地上に整備	A スカイスポーツの普及を促進 B レジャーの多様化 C 話題性	

(10) 利用に応じて地域通貨を付与する施設（屋外）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
6 2	<p>EV 充電ステーション</p>  <p>新潟市HP http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/kanryo/ev/evcharge.html</p>	<p>①ハイブリットカー、電気自動車の充電ステーションを整備 ②水素燃料ステーションの併設も検討</p>	<p>A 充電料金が実質無料であることによるリピーター確保 B 充電中に地域振興策施設を利用 C 電気供給</p>	<p>65 プレミアム地域通貨 充電料金と同額程度の地域通貨を付与</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>EV 充電ステーション EV (Electric(エレクトリック) Vehicle(ビークル)) は電気自動車のこと。電気自動車の充電に用いる地上設置型の充電施設。</p> </div>
6 3	<p>温水洗車場</p> 	<p>①温水による洗車場を整備</p>		<p>65 プレミアム地域通貨 使用代金と同額程度の地域通貨を付与</p>
6 4	<p>食品残渣 地域循環圏 構想</p>  <p>楽しい(株)メリーズシステム 松戸資源循環センターの概要</p>	<p>①生ごみを一次処理（乾燥・発酵・減量化）する設備を設置 ②スーパー等の事業所や家庭で発生する食品残渣を持ち込んで設備に投入し、一次処理 ③一次処理した発酵乾燥物は、農家や堆肥化施設等で二次発酵等により堆肥化して利用 ④堆肥を使用して生産した農作物を、②の排出事業者等に斡旋（以後ループ）、又は農産物等の直売所で販売 ⑤環境省や農水省の補助制度等を活用</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>食品残渣 食品製造業や販売店、飲食店、家庭等で発生する余剰食品や調理加丁くず、食べ残しなど。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>バイオマス 生物資源 (bio) の量 (mass) を表す言葉であり、「再生可能な、生物由来の有機性資源（化石燃料は除く）」のこと。近年、生物、特に植物を新しい資源として有効に利用しようという気運が高まるにつれ、広い意味で使われるようになった。</p> </div> <p>※農業残渣や剪定枝をバイオマス資源として活用することも視野に入れる。</p>	<p>A 農作物の販売先確保 B 雇用の創出 C 右記連携により、吉田に赴く機会を創出 D 次期施設規模の縮小 E 循環型社会形成に寄与</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>地域循環圏 地域で循環可能な資源はなるべく地域で循環させ、それが困難なものについては物質が循環する環を広域化させていき、重層的な地域循環を構築していこうという考え方のこと。平成 20 年度第 2 次循環型社会形成推進基本計画において、地域循環圏の考え方が明記された。</p> </div>	<p>各種農業関係 農園で堆肥を使用 23 全国公募による外食店 食品残渣の持ち込み 27 農産物等の直売所 食品残渣を一次処理 55 バーベキュー場 食品残渣を堆肥化 65 プレミアム地域通貨 印西地区内に居住する方が家庭系の生ごみを持ち込んでいただいた際、重量に応じて地域通貨を付与 (焼却コストー堆肥化コスト＝付与額)</p>

(11) ソフト・ツール関係

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
6 5	<p>プレミアム地域通貨</p>  <p>遊座大山商店街（東京都板橋区）HP http://members.jcom.home.ne.jp/youza/</p>	<p>①概要 1,200円分の地域通貨を1,000円（一例）で一般販売し、地域振興策として展開する各種事業等への支払いに充ていただく。 また、No.62のEV充電ステーション、No.63の温水洗車場、No.64の食品残渣地域循環圏構想の生ごみ持ち込みの利用などでも付与する。</p> <p>②上記差金（200円）の主な財源 No.72の排熱利用事業者からの負担金などが考えられる。</p> <p>③流通範囲 地域振興策として展開する各事業だけにとどまらず、No.69の余暇・グルメ情報の発信先も含んで流通させる。</p> <p>④換金 加盟事業者は換金することを可能とする。</p> <p>【役割分担】 地域：地域通貨の管理、暮らしの観光（各種行事野一部）の実施に伴う負担金の支払い。 市町：— 組合：生ごみの持ち込み重量に応じた負担金の支払い。 熱利用事業者：経営規模に応じた負担金の支払い。</p>	<p>A 地域経済の積極的な活性化策 B 地域振興策各事業に対する消費者の抱え込み。 C 流動性の低い地域通貨を流通させることで、地域の価値を地域内に滞留させ、経済力の強い地域への価値流出を防ぐ。 D 地域名のPR効果に期待 E 地域振興策を継続展開するモチベーション維持 F 暮らしの観光（各種行事）に対する経済的な価値を創出</p>	<p>各地域振興策と複合的に連携</p> <div data-bbox="2410 327 2828 768" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>地域通貨</p> <p>特定の地域や共同体においてのみ流通する通貨。中央銀行ではなく、市民やNPOなどが発行する。 [補説]日本では、高齢者の送迎や掃除の手伝いなど住民間の助け合い活動に対して支払われ、その地域内の商店で金券として使用できる形態のものが多い。</p> </div> <div data-bbox="2410 785 2828 911" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>モチベーション</p> <p>動機を与えること。動機づけ。</p> </div>
6 6	<p>町内会ホームページ</p>  <p>藤沢市HP http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/jiti-s2/kurashi/shimin/jichikai/homepage/index.html</p>	<p>①町内会のホームページを作成 ②農作物の通販コンテンツも兼ねる。 ③本ホームページは、関係市町と組合のホームページ（トップページ）にリンクさせる。</p>	<p>A 地域のイメージアップに寄与 B 農作物の販売路開拓 C 地域コミュニケーションの更なる向上</p>	<p>各地域振興策と複合的に連携</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
67	施設整備記録映画  墨田区HP http://www.city.sumida.lg.jp/tower/skytree_seityouki/okujyou2/index.html	①用地検討委員会の設置から稼働開始に至るまでの歴史的資料、定点観測画像、映像記録及び周辺住民の皆様や関係者へのインタビューなどをドキュメンタリー番組的に纏めた短編映画を制作 ②周辺住民の皆様にも多数登場していただく。 ③印西地区内の企業や店舗などのCMを挟み、広告収入と娯楽的要素も取り入れる。(定期的にCMを入れ替え) ④稼働開始後の視察受け入れの際や、農産物等の直売所などで上映	A 地域のイメージアップに寄与 B 話題性の提供 C 視察受け入れの促進 D 周辺住民の皆様のご労苦に酬いる。	27 農産物等の直売所 上映
68	地域の魅力紹介映像 (周辺)	①地域振興策、地域の魅力、余暇スポット等を短時間の映像で紹介 ②映像構成は、情報番組のイメージ ③周辺住民の皆様にも多数登場していただく。 ④稼働開始後の視察受け入れの際や、農産物等の直売所などで上映 ⑤都心部の鉄道内ビジョンでの放映	A 地域のイメージアップに寄与 B 話題性の提供 C 視察受け入れの促進 D 来場者を各施設や周辺地域にも誘導 E 視察者の再訪に期待	各地域振興策と複合的に連携
69	余暇・グルメ情報発信拠点構想 (広域)	①展開する地域振興策の各施設等だけではなく、印西地区及び近接する八千代市の北部を含めた広域エリアにおける余暇・グルメ情報も含めて情報発信する。 ②情報発信方法は、多機能な複合施設における案内や、町内会ホームページなど。	A 地域振興策関連施設の利用者は、車による来場がほとんどであることを前提 B 広域エリアの地域資産を積極活用 C 利用者の立場で考えると「行政界」や「地域振興策関連施設か否か」などの線引きはナンセンス D 広域エリアで「おもてなし」を展開	各地域振興策と複合的に連携
70	暮らしの観光 (各種行事)  File:Paddy field -Japan.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①農作業の手伝いなどの労力提供行事 ②収穫祭や焼き芋祭りなどの交流行事 ③自然観察イベントなどの学習行事 ④里地里山ウォーキングなどの健康増進行事 ⑤里地里山駅伝などのスポーツ行事 ⑥散乱ごみ清掃イベントなどのボランティア行事 ⑦草木染めなどの体験行事 ⑧写真や風景画などの芸術行事 ※外部ブレーンを取り入れた観光協議会の設立も視野に。 ※クラウドソーシングの活用を視野に。 ※成田国際空港が近いロケーションを活かし、トランジット旅客の受け入れも視野に。	A 吉田地区に赴く動機 (ソフト面) B 四季の実感 C 左記の①②⑦などは、地域住民の皆様が「暮らしの学芸員」「おもてなしの学芸員」として活躍及び雇用創出が期待される。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">トランジット</p> <p>航空機で目的国に行く途中、給油その他のために一時他国の空港に立ち寄ること。</p> </div>	16 御神輿修理 地域のお祭り 65 プレミアム地域通貨 ボランティア等の行事は、参加者に地域通貨を付与 87 鳥類の巣箱 巣箱の作製及び管理 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">クラウドソーシング</p> <p>不特定多数の人の寄与を募り、必要とするサービス、アイデア、またはコンテンツを取得するプロセスのこと。</p> </div>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
71	管理業務等の受託 	①地域が会社組織等を設立し、各種管理業務を受託 ②平岡自然公園事業の例 受託業務 受付、施設内清掃、樹木管理、夜間警備、等 年商 約 7,000 万円 株主配当 年 1 割（資本金 1,000 万円）	A 地域還元 B 雇用の創出	各地域振興策と複合的に連携

C 次期中間処理施設からの排熱利用事業等

(1) 排熱等の周辺利用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
72	<p>排熱利用事業者の誘致</p>   <p>日本養鰻漁業協同組合 http://www.wbs.ne.jp/bt/nichimanren/</p>  <p>農林水産省 http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1002/spe1_02.html</p> 	<p>【概要】</p> <p>①用地提供、電気・排熱供給、地元雇用、地域通貨負担金等の条件を示して、地域が全国から事業者を公募</p> <p>②地域が資本金を一部出資することも可能（地域も配当を得る）</p> <p>③排熱は、地域が設立する受皿会社が排熱利用事業者へ販売</p> <p>【想定事業者】</p> <p>①魚類等の養殖 うなぎ、フグ、マグロ、すっぽん、海老、上海蟹、熱帯魚、等</p> <p>②野菜工場（人工照明・水耕栽培・無農薬） レタス、グリーンリーフ、サンチュ、水菜、春菊、三つ葉、ペパーミント、ルッコラ、各種キノコ、等</p> <p>③温室ハウス（野菜類） トマト、キュウリ、トウモロコシ、イチゴ、コゴミ、ギョウジャニンニク、サンショウ、ラン、等</p> <p>④温室ハウス（南国フルーツ類） バナナ、パパイア、マンゴー、アボカド、パッションフルーツ、ドラゴンフルーツ、レモン、スターフルーツ、アテモヤ、ホワイトサポテ、ミラクルフルーツ、ジャボチカバ、グァバ、パイナップル、アセロラ、フェイジョア、シークァーサー、カカオ、アーモンド、コーヒー、アロエ、等</p> <p>※野菜工場やハウスには、熱や電気だけでなく、清掃工場の燃焼工程等で発生するCO₂を供給することで、栽培を促進する試みも実施されている</p> <p>⑤冷室ハウス（排熱は、冷熱として利用することも可能） リンゴ、サクランボ、洋ナシ、ベリー類、夏イチゴ、等</p> <p>⑥冷熱を利用した倉庫 米・日本酒・ワインの冷温貯蔵、食品の冷蔵倉庫、冷凍庫等</p> <p>⑦各種訓練所・学校 潜水士、スキューバダイビング、等</p> <p>⑧各種施設 競走馬の調教施設（温水プール）、ドライアイス・豆腐等の製造工場、美術館、介護つき老人ホーム、電算センター、コールセンター等</p> <p>【役割分担】</p> <p>地 域：事業者を公募、事業者へ排熱を販売、事業者へ労働力の提供 市 町：— 組 合：用地買収、用地を事業者へ提供（賃借）、地域へ排熱を販売 事業者：経営、地域通貨負担金の支払い</p>	<p>A 地域活性化の核となる事業の1つ。</p> <p>B 電気・排熱供給の効果大</p> <p>C 安定的な収益に期待</p> <p>D 施設見学</p>	<p>23 全国公募の外食店 食材を提供</p> <p>27 農産物等の直売所 商品を販売</p> <p>28 商品開発（1） 原材料を提供</p> <p>29 商品開発（2） 原材料を提供</p> <p>30 商品開発（3） 原材料を提供</p> <p>65 プレミアム地域通貨 プレミアム分の財源の1つ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">野菜工場</p> <p>屋内で温度や湿度、光量などを最適な状態にコンピューターで制御して野菜を栽培する施設。四季を通じて一定の価格で安定した供給ができる。また、安全性の高い生産や土地の有効利用などが可能。トマト・イチゴ・葉物を主に栽培。植物工場。</p> </div>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
73	排熱利用事業の経営 	①No.72の排熱利用事業者の誘致で掲げる事業を地域で経営する。 ②業種によっては、農業法人の設立も視野に。	A 地域活性化の核となる事業の1つ。 B 電気・排熱供給の効果大 C 地域が持つ営農ノウハウの活用 D 大きな収益に期待 E 地域の自活 F 施設見学	72.排熱利用事業者の誘致の連携に順ずる

(2) 排熱等の外部供給

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
74	トランスヒートコンテナ  三機工業(株)ニュースリリース	①次期中間処理施設から生まれる熱を特殊な容器に充填し、近隣の公共施設、病院、オフィスビルなどに運搬販売 ②販売は地域が行う。	A 地域還元	
75	メタンガスの地域供給 	①可燃廃棄物の中間処理方式について、焼却方式と合わせメタンガス化施設を併設する場合は、生成されたガスを地域に供給する。 ②プロパンガスのようにガスボンベによるオフライン供給が可能	A 地域還元	
76	排熱供給（泉カントリー倶楽部） 	①次期中間処理施設から生まれる排熱を泉カントリー倶楽部へ配管供給	A 地域還元	
77	可搬式蓄電池  エネサーブ(株)HP http://www.eneserve.co.jp/syoene04.html	①次期中間処理施設で発電した電力を移動式蓄電池（電気自動車等のイメージ）に蓄電 ②イベント時等に会場で利用、又は貸し出す ③非常用電源としての利用 ④災害時の在宅用医療機器の非常電源としての利用	A 地域還元 B 災害時の非常電源	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
78	<p>給食センター</p> 	<p>①印西地区内の学校給食センターを整備 ②排熱等の供給</p> <p>※既存施設の建て替え計画とのすり合わせが必要となることから、本件は長期的な検討を要す。</p> <p>※給食における地産地消を促進する観点から、地場農産物の加工場（洗浄、皮むき、カットなど）の整備も考えられる。</p>	<p>A 電気・排熱供給の効果大 B 食品残渣の効率的な処理 C 環境学習と食育の融合 D 雇用創出</p>	

(3) 次期中間処理施設の機能の活用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
79	<p>猛禽類の営巣場</p> 	<p>①煙突の壁面を加工し、猛禽類の営巣場を設置（船橋市北部清掃センターで実績あり） ②煙突内部からマジックミラーにより観察</p> <div data-bbox="1430 506 1783 705" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px;"> <p>マジックミラー 明るい側を見るときには透けて見えるが、明るい側からは反射のために見えないガラス。</p> </div>	<p>A 環境学習の一環 B 施設の機能を有効活用 C 施設のマスコット・シンボル</p>	<div data-bbox="2410 285 2828 489" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>マスコット・シンボル 幸運をもたらすものとして身近に置いて愛玩する小動物や人形など。キャラクター。</p> </div>
80	<p>煙突展望台</p>  <p>※現施設煙突から吉田区方面を撮影</p>	<p>①煙突の最上部に展望スペースを整備 ②煙突内部の階段で上り下り。 ③階段脇に、ごみの発生から安全な排気を放出するまでの一連の処理体系をパネル説明（階段を上りながら環境学習）</p>	<p>A 施設の機能を有効活用 B 一般住民が到達できる印西地区の屋外最高地点 C 圧倒的な景観</p>	<p>43 大規模な花畑迷路 ビューポイント</p>
81	<p>清掃工場壁面等の活用</p>  <p>File: Climbing-wall.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①清掃工場の壁面を活用したレクリエーションを展開（屋外クライミング、プロジェクションマッピング等）</p> 	<p>A 施設の機能を有効活用 B 近隣の類似施設（屋内）との差別化</p> <div data-bbox="1843 1444 2371 1635" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>プロジェクションマッピング コンピューターグラフィックと映写機器を用い、建物や物体などに対して映像を映し出す技術のこと。</p> </div>	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
82	防災拠点化構想 	①次期中間処理施設と一体となった防災拠点化(避難所機能等)を図る。 ②次期中間処理施設と連携できる主な地域振興策と機能 No.21 サンセットスパ&リゾート → 宿泊・風呂 No.27 農作物等の直売所 → 大規模駐車場・食料 No.33 多目的研修室 → 宿泊 No.54 クラインガルテン → 宿泊	A 防災意識の高まりに応える。 B 安全・安心の実感	
83	調整池の活用 	①調整池をビオトープ的に整備し、オープンスペースとするなど活用を図る。	A 環境学習、等	

3. 建設候補地周辺の里地里山

D 里地里山の保全と活用（本項の取り組みは、千葉県里山情報バンク等を活用することも考えられる。）

（1）森林の保全と活用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
84	市民の森構想  四街道プレーパーク どんぐりの森「どんぐり通信」 http://www.dongurinomori.net/blogn/	①一般開放する山林（既存林）の環境整備 ②環境学習だけにとどまらないレジャー的な活用も推進（ハンモック広場やツリーハウスなど） ③カブトムシとクワガタの生息環境を再生（落葉堆肥と倒木の確保、等） ④管理団体に年間活動資金を提供 ⑤地元の小中学生に苗木を育ててもらい、里地里山に植樹。または里地里山で育てた木を卒業時にプレゼント  ※ツリーハウスのイメージ写真	A 豊かな自然のPR効果に期待 B 環境学習の拠点現場 C 里地里山荒廃の防止 D 地元や地域環境への愛着の醸成 E 里地里山への関心を高める。 F 間伐や下草刈等のボランティア活動の場の創出 G ボランティア活動を通じた健康増進 H ボランティア活動後の複合施設の利用	36 環境図書館 図鑑の持ち出し可 39 レンタルサイクル等 赴く手段 85 森の畑構想 一体的に整備 88 林間アスレチック 一体的に整備 100 散策路コース コース内に配置
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">ツリーハウス</p> <p>生きている木を土台（基礎）にして作られた建造物のこと。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">間伐</p> <p>植林した樹木が生長して混み合った林において、立木の一部を抜き伐り、健全な生長を促進する作業。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">里山情報バンク</p> <p>千葉県民の貴重な財産である里山を次の世代に引継ぐため、平成15年5月に施行された「千葉県里山の保全、整備及び活用の促進に関する条例」の趣旨に即して、里山活動団体による里山の保全・整備を一層促進するために創設した制度。土地所有者による整備が困難となった森林の情報を県が市町村や森林組合の協力により収集し、里山活動団体に提供することにより、ボランティアによる森林整備を促進する。</p> </div>	
85	森の畑構想 	①山林農業の創出 ②タケノコ、山栗、クルミ、アケビ、桑、木苺、山葡萄、マタタビ、ビワ、イチジク、ブルーベリー、サンショウ、ミョウガ、ワラビ、ゼンマイ、コゴミ、タラ、フキ、オオナルコユリ、ギョウジャニンニク、トチバニンジンなどを栽培 ③間伐材を活用した各種キノコの栽培 ④ミツバチの飼育（ハチミツの採取） ⑤既存林の活用のほか、新たな森の畑も創出 ⑥一般観察路も整備 ⑦収穫体験イベントも開催 ⑧タケノコや竹を使った商品（食器、炭等）の開発	A 豊かな自然のPR効果に期待 B 環境学習の拠点現場 C 里地里山の荒廃の防止、里地里山の原風景の復刻・創出 D 里地里山の生産力の再発見 E 里地里山への関心を高める。 F たけのこ、竹関連製品などの販売による収益 G 害獣対策（イノシシ等） H 里地里山保全を目的とした間伐材の有効活用（シイタケ栽培等） I 間伐や下草刈等のボランティア活動の場の創出 J ボランティア活動を通じた健康増進 K ボランティア活動後の複合施設の利用	23 全国公募による外食店 栽培品目を販売 28 商品開発（1） 原材料を提供 29 商品開発（2） 原材料を提供 30 商品開発（3） 原材料を提供 39 レンタルサイクル等 赴く手段 84 市民の森構想 一体的に整備 100 散策路コース コース内に配置

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
86	薪の生産 	①薪の生産 (伐採、玉切り、薪割、乾燥)	A 間伐を進めるモチベーションの確保 B 里地里山の生産力の再発見 C 乾燥中の美観 D 里地里山の荒廃の防止	58 石釜 薪を販売 60 焚火場 薪を販売
87	鳥類の巣箱  File:Sparrow perching on birdhouse nest.jpg, Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①鳥類の巣箱を各所に設置	A 環境学習の一環 B バードウォッチング	70 暮らしの観光 (各種行事) 巣箱の作製及び管理 100 散策路コース コース内に配置
88	林間アスレチック  国営ひたち海浜公園 http://hitachikaihin.jp/spot/林間アスレチック広場.html	①里地里山内に高低差を活かしたアスレチックポイント(林間滑り台なども含む)を整備 ②地域の高低差を活かしたスリルに特化  ※林間滑り台のイメージ写真	A 親子で遊ぶ。 B 自然への興味のきっかけ。 C 安全なスリル	39 レンタルサイクル等 赴く手段 84 市民の森構想 一体的に整備

(2) 谷津田の保全と活用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
89	<p>田んぼの自然公園</p> 	<p>①耕作に支障を来さない範囲で、谷津田を自然公園的に保全整備（ホテル自生地との再生と観察場などを含む）</p>	<p>A 豊かな自然のPR効果に期待 B 環境学習の拠点現場 C 農産物のブランド化への寄与</p>	<p>39 レンタルサイクル等 赴く手段 90 土水路脇に木道 自然公園散策路の1つ。 100 散策路コース コース内に配置</p>
90	<p>土水路脇に木道</p> 	<p>①水生動植物の観察を目的とし、土水路脇に木道を整備</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>土水路 素掘りの用排水路。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>木道 湿地帯などに材木を組んで作った歩道。</p> </div> </div>	<p>A 環境学習の一環 B 生きものとのふれあい。 C 散策者の視点場の多様化</p>	<p>39 レンタルサイクル等 赴く手段 89 田んぼの自然公園 自然公園散策の1つ。 100 散策路コース コース内に配置</p>
91	<p>イチゴの畦（谷津田）</p>	<p>①道路脇の畦にイチゴ等を生い茂らす。 ②道端で誰でも収穫</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>畦（アゼ） 水田と水田との間に土を盛り上げてつくった小さな堤。水をためるとともに、境界・通路とする。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>谷津田 谷津にある湿田。 （※谷津とは谷にある湿地を意味する）</p> </div> </div>	<p>A 雑草の抑制効果に期待（2年目で効果を発揮した事例あり） B 美観の創出 C 米のブランド化に寄与</p>	<p>95 企業米 田んぼの保全・美観創出 96 一口オーナー米 田んぼの保全・美観創出 97 十坪家庭田園 田んぼの保全・美観創出</p>
92	<p>里山トイレ</p>  <p>環境環境技術実証事業 http://www.env.go.jp/policy/etv/field/f01/p3.html</p>	<p>①谷津田等に公衆トイレを整備 ②バイオトイレ等環境への配慮</p>	<p>A 安心して里地里山遊び・里地里山学習 B 安心して農作業</p>	<p>谷津田周辺で展開する地域振興策と複合的に連携</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>バイオトイレ 便槽の中にオガクズなどを詰め込んであり、排泄された糞尿を、オガクズなどと攪拌して好気性微生物を活発化させ、分解・堆肥化させる。大きくわけて電気ヒーターなどにより高温加熱する方式と加熱しない方式に分類できる。</p> </div>

(3) 水辺の創出・活用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
93	<p>川魚等の養殖 (遊休田)</p>  <p>高橋振興対策協議会 ブログ http://blogs.yahoo.co.jp/frontier_fy/4312928.html</p>	<p>①ホンモロコ、モクズガニ、フナ、ナマズ、ドジョウ、スジエビ、シジミなどを養殖</p> <p>※兵庫県豊岡市の高橋地区において、過疎化対策・地域活性化の観点から遊休田を活用し、ホンモロコの養殖を開始。</p>	<p>A 半分仕事・半分遊び (遊び場の創出) B 米ぬかの活用 (餌) C 米のブランド化に寄与 D 耕作放棄地の解消</p>	<p>23 全国公募による外食店 養殖魚等を食材として販売 27 農産物等の直売所 養殖魚等を販売 28 商品開発 (1) 養殖魚等を原材料として販売 30 商品開発 (3) 養殖魚等を原材料として提供</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>遊休田 活用されずに放置されている水田。</p> </div>
94	<p>小魚の釣堀 (遊休田)</p> 	<p>①地域に生息しているタナゴ、クチボソ、ドジョウなどの小魚の釣り堀を整備</p> <p>②ビオトープの手法を取り入れ、昔の溜池環境を創出</p> <p>③水生昆虫の観察場としても活用</p> <p>④小規模な里山カフェや、昼寝のできる東屋などの併設も検討 (受付機能)</p>	<p>A 親子で遊ぶ (遊び場の創出) B 自然への興味のきっかけ。 C 米のブランド化に寄与 D 耕作放棄地の解消</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ビオトープ 生命: バイオ (bio) と場所: トポス (topos) の合成語で生物の生息空間のこと。その地域に住むさまざまな生き物が地域固有の自然生態系を構築している森林や湖沼、草地河川、湿地、岩場、砂地などは全てビオトープといえる。</p> </div>	<p>39 レンタルサイクル等 赴く手段 100 散策路コース コース内に配置</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>東屋 眺望、休憩などの目的で庭園などに設けた四方の柱と屋根だけの休息所。</p> </div>

(4) オーナー制関係 (オーナー制は、下記以外にも相当数のプランが考えられる)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
95	<p>企業米</p>  <p>3合パック(上記3商品)</p> <p>企業 PR 米 (株式会社米久)</p> <p>http://www.komehisa.com/project/pack.html</p>	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①田のオーナーを企業から募る。</p> <p>↓</p> <p>②農家が栽培 (社員の農作業体験有り)</p> <p>↓</p> <p>③企業名や田園写真の入ったオリジナル米袋に詰める。</p> <p>↓</p> <p>④納品</p> <p>↓</p> <p>⑤企業が社員用のほか贈答品 (お歳暮等) としても使用</p>	<p>A 遊休田の再生</p> <p>B 農作業体験による賑わいの創出</p> <p>C 米の販売ルートが多様化</p> <p>D 耕作放棄地の解消</p> <p>E 企業の社会貢献</p>  <p>※建設候補地付近の耕作放棄地例</p>	<p>64 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供</p> <p>91 イチゴの畦 田んぼの保全・美観創出</p>
96	<p>1口オーナー米</p> 	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①予め、品種、栽培方法、農作業体験の内容を公表し、1口オーナーを募る。</p> <p>↓</p> <p>②農家が栽培 (農作業体験有り)</p> <p>↓</p> <p>③口数に応じて納品</p>	<p>A 遊休田の再生</p> <p>B 農作業体験による賑わいの創出</p> <p>C 米の販売ルートが多様化</p> <p>D 耕作放棄地の解消</p>	<p>64 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供</p> <p>91 イチゴの畦 田んぼの保全・美観創出</p>
97	<p>十坪家庭田園</p>  <p>※区割り線はイメージ</p>	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①田を十坪に細分区画する。</p> <p>↓</p> <p>②区画毎にオーナーを募る。</p> <p>↓</p> <p>③オーナーが栽培・収穫 (農家の補助有り)</p>	<p>A 遊休田の再生・耕作放棄地の解消</p> <p>B 左記③による賑わいの創出</p> <p>C 左記③により、吉田に赴く機会を創出</p> <p>D 体験レベルにとどめない。</p> <p>E 米の販売ルートが多様化</p>	<p>64 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供</p> <p>91 イチゴの畦 田んぼの保全・美観創出</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
98	<p>棚田・棚畑・棚花畑</p>  <p>File:Tanada00.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①建設候補地が位置する台地の東端の急傾斜地に棚田等を整備 ②市民オーナーを募集</p> <div data-bbox="1383 487 1739 695" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> <p>棚田 山の傾斜地につくられた 階段状の水田。</p> </div>	<p>A 自然との触れ合いの場 B 良好な景観を創出 C 現状における急傾斜地の崩落対策も兼ねる。 D 耕作放棄地の解消</p> <div data-bbox="1866 487 2223 695" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> <p>棚畑 山の傾斜面に沿って畑面の 配分が階段をなしている もの。</p> </div>	<p>64 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供 100 散策路コース コース内に配置</p> <div data-bbox="2451 487 2807 695" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> <p>棚花畑 棚畑に観賞用などの花が 植えられているもの。</p> </div>

(5) 散策関係

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
99	<p>里地里山ジョギングロード</p> 	<p>①吉田区と岩戸区を跨いで広がる広大な谷津田の縁辺道路を里地里山ジョギングロードとして設定</p> <p>②著名ランナーを男女複数名招待し、設定コースの走行タイムを公表</p>	<p>A 差別化が図られるジョギングロードを提案</p> <p>B 左記②による話題性と自身の走行タイムとの比較に対する興味により、多数の利用を期待</p> <p>C 里地里山への誘導</p>	
100	<p>散策路コース・サイクリングコース (ウォーキングマップの作成)</p>  <p>武蔵野コッツウォルズ http://www.musashino-cotswolds.jp/ 武蔵野コッツウォルズとは-1/</p>	<p>①周辺の各駅と吉田地区間のお勧め散策路コースを設定し、イラストマップを作成</p> <p>②コース中に里地里山、歴史的文化的資産が豊富</p> <p>③アスファルト道だけではなく、未舗装の里道や、山間路も案内</p> <p>④多機能が進む携帯電話のGPS機能を活かし、コース案内のほか、自然環境や歴史的文化的資産などの説明を行うアプリケーションソフトを開発</p> <p>⑤歩いてしか行けない道（民家の庭、牧場の中等）なども、所有者の許可を得て掲載</p> <div data-bbox="1196 961 1804 1165" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">GPS</p> <p>Global(グローバル) Positioning(ポジショニング) System(システム) (全地球測位システム)の略。人工衛星を利用して自分が地球上のどこにいるのかを正確に割り出すシステム。</p> </div>	<p>A 差別化が図られる散策コースを提案</p> <p>B 自然や歴史を学びながら楽しく散策</p> <p>C 左記③により、一部はトレイルランニング(起伏のある山間路でランニング)のコースとしても活用可</p> <p>D 地域の魅力を再発見</p> <p>E 新たな観光資源の創出</p> <p>F 里地里山への誘導（新たなファンを増やす）</p>	<p>各地域振興策と複合的に連携</p> <div data-bbox="2410 709 2822 1165" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">アプリケーションソフト</p> <p>コンピューターやスマートフォン上で作動する、ある特定の目的のために設計されたソフトウェア。「応用ソフト」とも呼ばれ、どのソフトウェアにも共通する基本的な機能をまとめたOS（基本ソフト）に、ユーザが必要とするものを組み込んで利用する。</p> </div>

(4) 地域振興策の概略事業スキーム

実際に展開する地域振興策等を決定（合意）した後、周辺住民と組合との協議により、当該事業内容に適した事業スキームを決定（事業スキームの選択及び組み合わせ等）する。

地域振興策の概略事業スキーム（地域の立場で判定）

	A.公設公営	B.公設民営			C.民設民営
1.設置・運営形態	公共が施設を設置し、直接運営する。	公共が設置した公の施設を、 指定管理者制度 に基づき選定された運営事業者（第三セクターや民間事業者等）が運営する。施設の設置目的や実情等を踏まえて指定管理期間が定められる。自治体財政が逼迫する中、コスト削減方策として導入が進んでいるが、経営改善努力や指定管理料・経費負担のあり方などが重要である。	B1 地域と公共の第三セクターが運営	B2 地域が運営	B3 民間企業・NPO 等が運営
		公共が施設を設置し、民間（地域が設立した法人）と公共の共同出資による株式会社（第三セクター）が運営を受託する。	公共が施設を設置し、地域が設立した法人が運営を受託する。	公共が施設を設置し、民間企業・NPO 等が運営を受託する。	民間企業（または、地域が設立した法人と民間企業の共同出資による株式会社）が施設を設置及び運営する。 なお、民間企業が投資した施設整備費用を自ら回収することから、契約期間は公設民営（指定管理）よりも長期間となる。また、 PFI 事業の場合、事業内容が限定された SPC を設立することが多い。
2.事業スキーム図	<p>※コンサルとの運営アドバイザー契約も検討</p>	<p>※コンサルとの運営アドバイザー契約も検討</p>	<p>※コンサルとの運営アドバイザー契約も検討</p>	<p>※コンサルとの運営アドバイザー契約も検討</p>	<p>※コンサルとの運営アドバイザー契約も検討</p>
3.運営目的	公共サービスの向上	公共サービスの向上と地域利益の追求との両立	公共サービスの枠内における地域利益の追求	公共サービスの枠内における運営者利益の追求	公共サービスの枠内における企業利益の追求
4.基本計画の策定	地域・組合	地域・組合	地域・組合	地域・組合	地域・組合
5.詳細計画の策定	地域・組合	地域・組合	地域・組合	地域・組合	民間企業
6.工事発注	組合	組合	組合	組合	民間企業
7.地域の関わり	清掃や受付等の一部業務を地域が受託できる可能性がある。	基本的に、事業の全部を第三セクターが受託する。	基本的に、事業の全部を地域が設立した法人が受託する。	清掃や受付等の一部業務を地域が受託できる可能性がある。	清掃や受付等の一部業務を地域が受託できる可能性がある。
8.地域雇用の場	パート程度と考えられる。	社員等として多数の雇用が期待できる。	社員等として多数の雇用が期待できる。	社員等としての雇用は少数と考えられる。	パート程度と考えられる。
9.地域が調達する資本金	ほとんどない。	やや多額(出資比率による)	多額	ほとんどない。	ほとんどない。(民間企業との共同出資の場合は、出資比率による)
10.地域の収益(配当)	見込めない。	見込める。(出資比率による)	見込める。	見込めない。	見込めない。(民間企業との共同出資の場合は、見込める)
11.地域のリスク	極めて小さい。	比較的小さい。(出資比率による)	比較的大さい。	極めて小さい。	極めて小さい。(民間企業との共同出資の場合は、出資比率による)

	A.公設公営	B.公設民営			C.民設民営
		B1 地域と公共の第三セクターが運営	B2 地域が運営	B3 民間企業・NPO 等が運営	
12.創意工夫・ノウハウ	全般的に行政の創意工夫・ノウハウは限定的	地域の多様な人材に期待	地域の多様な人材に期待	契約者の能力を比較評価した上で契約するため、民間企業等の創意工夫・ノウハウを一部活用できるが、その程度は民設民営と比較すると限定的	契約者の能力を比較評価した上で、施設の設置から運営までを包括的かつ長期的に契約するため、民間企業の創意工夫・ノウハウを最大限活用できる。
13.意思決定のスピード	時間を要す。 (予算確保に議決を要す)	比較的早い。 (組織構成や代表者のリーダーシップによる)	比較的早い。 (組織構成や代表者のリーダーシップによる)	早い。	早い。
14.長期的な視点による事業育成	長期的なまちづくりの視点を持つ。(主に公共公益)	長期的なまちづくりの視点を持つ。(主に地域の発展)	長期的なまちづくりの視点を持つ。(主に地域の発展)	基本的に、契約期間内にどれだけ利益を上げるかが命題となることから、長期的なまちづくりの視点は持たない。	基本的に、契約期間内にどれだけ利益を上げるかが命題となることから、長期的なまちづくりの視点は持たない。
15.地域主導による事業育成	必ずしも地域の希望に沿った事業育成とはならない。	地域の希望に沿った事業育成が期待できる。	地域の希望に沿った事業育成が大きく期待できる。	基本的には民間企業主導となるが、委託仕様書に地域の希望を反映させることは可能	基本的には民間企業主導となるが、誘致条件に地域の希望を反映させることは可能

	A.公設公営	B.公設民営			C.民設民営
		B1 地域と公共の第三セクターが運営	B2 地域が運営	B3 民間企業・NPO 等が運営	
<p>16.地域振興策の適用可能性</p> <p>凡 ○：適す 例 △：可能性あり ×：適さない</p>	<p><u>○インフラ整備等</u> 公設公営以外の選択肢は考えられない。</p> <p><u>×多機能な複合施設</u> 地域のリスクは極めて小さいものの、公共の創意工夫・ノウハウが限定的、また、地域の収益(配当)が見込めない。</p> <p><u>×排熱利用事業等</u> 地域のリスクは極めて小さいものの、公共の創意工夫・ノウハウが限定的、また、地域の収益(配当)が見込めない。</p> <p><u>×里地里山の保全と活用</u> 公共の創意工夫・ノウハウが限定的</p>	<p><u>×インフラ整備等</u> 公設公営以外の選択肢は考えられない。</p> <p><u>○多機能な複合施設</u> 地域が調達する資本金や官民における適切な責任分担に課題を有するものの、公共が事業参画することによる信頼性を持ち、また、雇用創出や地域の収益(配当)など、多面において優れることから適す。</p> <p><u>△排熱利用事業等</u> 地域が持つノウハウを活用できる農業系の排熱利用事業は適す。</p> <p><u>△里地里山の保全と活用</u> 地域住民は地域の里地里山の状況に精通していると考えられることから、可能性としては認められる。</p>	<p><u>×インフラ整備等</u> 公設公営以外の選択肢は考えられない。</p> <p><u>○多機能な複合施設</u> 地域が調達する資本金や地域のリスクに課題を有すものの、地域の希望に沿った事業育成が大きく期待され、また、雇用創出や地域の収益(配当)など、多面において優れることから適す。</p> <p><u>△排熱利用事業等</u> 地域が持つノウハウを活用できる農業系の排熱利用事業は適す。</p> <p><u>△里地里山の保全と活用</u> 地域住民は地域の里地里山の状況に精通していると考えられることから、可能性としては認められる。</p>	<p><u>×インフラ整備等</u> 公設公営以外の選択肢は考えられない。</p> <p><u>△多機能な複合施設</u> 雇用創出が限定的、また、地域の収益(配当)が見込めない。また、公共公益的な取り組み効果も求められることから馴染まないと考えられるものの、民間企業の創意工夫・ノウハウを一部活用できることや、地域のリスクが極めて小さいことから、可能性としては認められる。</p> <p><u>×排熱利用事業等</u> 民間企業が運営する排熱利用事業(主に営利目的)の必要施設を公設することは馴染まない。</p> <p><u>○里地里山の保全と活用</u> 環境NPOが運営する場合は、実践的なノウハウを活用できることから適す。</p>	<p><u>×インフラ整備等</u> 公設公営以外の選択肢は考えられない。</p> <p><u>△多機能な複合施設</u> 雇用創出が限定的、また、共同出資の場合を除き地域の収益(配当)が見込めない。また、公共公益的な取り組み効果も求められることから馴染まないと考えられるものの、民間企業の創意工夫・ノウハウを最大限活用できることや、地域のリスクが極めて小さいことから、可能性としては認められる。</p> <p><u>○排熱利用事業等</u> 施設の設置から運営までを包括的かつ長期的に契約するため、民間企業のノウハウを最大限活用できることから適す。</p> <p><u>×里地里山の保全と活用</u> 民間企業が営利と直接的な関係性のない分野を担当することは馴染まない。</p>
17.備考	地域が事業の本質を把握及びノウハウを得た後に、B2の「地域運営」に切り替えることも可能	地域が事業の本質を把握及びノウハウを得た後に、地域の出資比率を高めることや、B2の「地域運営」に切り替えることも可能		収益の一部を地域に還元する仕組みを当初契約に盛り込むことが考えられる。また、契約満了後、B2の「地域運営」に切り替えることも可能	収益の一部を地域に還元する仕組みを当初契約に盛り込むことが考えられる。
18.参考事例(主な道の駅)	<ul style="list-style-type: none"> 川俣(福島県川俣町) 三朝・楽市楽座(鳥取県三朝町) むいかいち温泉(島根県吉賀市) 彩葉茶屋(岡山県美作市) 長門峡(山口市) 	<ul style="list-style-type: none"> 三本木(宮城県大崎市) あ・ら・伊達な道の駅(宮城県大崎市) 田園プラザ川場(群馬県川場村) どまんなかたぬま(栃木県佐野市)* とみうら枇杷倶楽部(千葉県南房総市) <p>※3セクからスタートしたが、市町村合併を機に民間へ</p>	<p>地域が設立した事業体が運営：</p> <ul style="list-style-type: none"> 津山(宮城県登米市) 東山道伊王野(栃木県那須町) <p>地域が企業と設立した共同事業体が運営：</p> <ul style="list-style-type: none"> むなかた(福岡県宗像市)* 豊前おこしかけ(福岡県豊前市)* <p>※民間事業者からスタートしたが、自治体が出資し3セクへ</p>	<p>NPOが運営：</p> <ul style="list-style-type: none"> ふくしま東和(福島県二本松市) 	<p>PFI(BTO)方式：</p> <ul style="list-style-type: none"> 針テラス(奈良市) いぶすき(鹿児島県指宿市) ようか但馬蔵(兵庫県養父市) 川の駅水の郷さわら(千葉県香取市) 笠岡ベイファーム(岡山県笠岡市)

※実際に展開する地域振興策の内容に応じ、事業スキームの組み合わせが必要となる場合がある。

(例：インフラは公設公営とするが、複合施設は第三セクター、里地里山の保全・活用はNPOが運営する等)

用語解説

用語	概要
指定管理者制度	地方自治体が所管する公の施設について、管理、運営を民間事業者を含む法人やその他の団体に委託することができる制度で、平成 15 年に制定された。指定管理者への過度な負担要求や指定期間が短いことによる人材育成・設備投資への阻害等の課題を踏まえ、総務省が平成 22 年に「指定管理者制度の運用について」を通知し、企業評価における「財務的評価」と「社会的評価」を意識することを求めた。
PFI : <small>プライベート ファイナンス イニシアチブ</small> Private Finance Initiative	公共施設等を民間の施設として、民間が資金調達を行い、民間のノウハウで設計、建設、運営維持管理を行い、方式によっては民間から公共に所有権が移転する手法のこと。民間による資金調達によりコストが上昇する要因があるが、民間の施設として公共から民間へのリスク移転が最も大きく、裁量範囲が大きいことから、民間の創意工夫が最も発揮されやすい手法。公共事業の幅広い分野で近年増加している方式である。
SPC : <small>スペシャル パーパス カンパニー</small> Special Purpose Company	特別目的会社。ある特別の事業を行うために設立された事業者のこと。実施する事業を限定した会社で、その他の事業展開はできない。PFI 事業において設立されることが多い。全ての PFI 事業で SPC 設立を条件付けてはいないが、当該 PFI 事業以外の事業の不振が原因で、当該 PFI 事業のサービス低下や事業が中断することを避けるため、発注側が SPC 設立を義務付けることが多い。
BTO : <small>ビルド トランスファー オペレート</small> Build Transfer Operate	民設民営の方式のひとつ。 民間事業者が施設等を建設し、施設完成直後に公共施設の管理者に所有権を移転し、民間事業者が維持・管理及び運営を行う事業方式のこと。

(5) 地域振興策の展開スケジュール

実際に展開する地域振興策等及び事業スキームを決定した後、周辺住民と組合で、次のステップとして基本計画レベルの検討を進める中、本展開スケジュールは精査される。

地域振興策の展開スケジュール

前提事項・留意事項

- A. 次の点については、答申の後、周辺住民と組合との協議により決定（合意）する。（平成28年度に整備協定を締結予定）
- ・実際に展開する地域振興策の選択
 - ・地域振興策を展開する場所の選択
 - ・地域振興策の事業規模の程度
- B. 地域振興策を展開するために必要となる用地は、建設候補地の用地と同時期（H28～H29）に買収することを基本とする。ただし、所得税の控除事務の関係で、買収時期を延伸せざるを得ない可能性も有す。
- C. 建設候補地のある台地で展開する地域振興策は、次期中間処理施設と一体施設であるとの判断のもと、環境影響評価（アセス）の対象となる場合を有す。その場合、次期中間処理施設のアセス（H30～H35）と一体的に実施する。
- D. 下記の事由により、建設候補地のある台地で展開する地域振興策は、次期中間処理施設の稼働開始後に供用開始することを基本とする。
- ・排熱が供給されない状況での運営は事業効率が劣る。また、排熱の供給を前提としない地域振興策だけを先行して供用開始しても、複合施設としての取り組みの効果（主に相乗効果・連携効果）が得られない。
 - ・次期中間処理施設の工事中に運営することとなる。（工事騒音及び安全性等に対する懸念）
 - ・円滑な次期中間処理施設の工事を図るために、買収済みの地域振興策用地を資材置き場及び詰所などとして使用する可能性を有す。
※芝、花畑、野菜の育成など時間を要すものは、次期中間処理施設の稼働開始前に「先行準備」を行う場合がある。
- E. 関係市町における財政負担の平準化及び国庫補助等の積極活用の点から、地域振興策の供用開始時期について、延伸又は前倒しを検討する可能性を有す。

1. 集落内及びその周辺

A 地域の持続と再生に必要なインフラ整備等

(1) インフラ整備関係（平成33年度に印西市道松崎吉田線が開通予定）

No.	地域振興策	年度							
		28	29	30	31	32	33	～40	
1	水道整備	基本計画→詳細計画		工事		供用			
2	下水道整備	基本計画→詳細計画		工事		供用			
3	管理負担の大きい印西市道の付け替え	基本計画→詳細計画		廃道手続き→→工事		供用			
4	道路整備（待避所）	基本計画→詳細計画		工事	供用				
5	道路の危険箇所修繕	基本計画→詳細計画		工事	供用				
6	カーブミラー	基本計画→詳細計画→工事		供用					
7	ガードレール	基本計画→詳細計画→工事		供用					
8	雨水排水路の整備	基本計画→詳細計画		工事	供用				
9	防犯灯	基本計画→詳細計画→工事		供用					
10	防犯監視カメラ	基本計画→詳細計画→工事		供用					
11	印西市ふれあいバス路線の延伸	ルート検討・印西市との協議					供用		
12	オンデマンド交通	基本計画→交通会社と契約締結		供用					
13	マリーナ構想	基本計画		詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備→工事			供用		

(2) コミュニティの発展

No.	地域振興策	年度													
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
14	地域振興施設の無料化	無料化の対象施設を決定（基本的には平成28年度に締結を予定している整備協定に明記する）												供用	
15	Uターン・Iターン助成	基本計画			詳細計画→制度設計										供用
16	御神輿修理（2基）	基本計画		修理											
17	自主防災への支援（防災無線機）	基本計画	購入												
18	縁側カフェ	基本計画			詳細計画→協力者確保								供用		
19	ゲストハウス	基本計画			詳細計画→空き民家の確保→管理組織の設立→改築工事								供用		
20	健康支援の拡充	基本計画		開始											

2. 建設候補地のある台地

B 地域内外の人々が集う多機能な複合施設

(1) 余暇関係（屋内）

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
21	サンセットスパ&リゾート	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
22	地域住民サロン	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用

(2) 公募関係（屋内）

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
23	全国公募による外食店	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事・公募→選定		供用
24	ベンチャー企業の事務所	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事・公募→選定		供用
25	小規模な多目的店舗	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事・公募→選定		供用
26	環境NPOの事務所	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事・公募→選定		供用

(3) 販売関係（屋内）

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
27	農作物の直売所	先行テスト・基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
28	お土産・通販可能な食品（商品開発）	基本計画			詳細設計→管理組織の設立→先行商品開発→工事発注準備							工事		供用
29	スナック系（商品開発）	基本計画			詳細設計→管理組織の設立→先行商品開発→工事発注準備							工事		供用
30	食事（商品開発）	基本計画			詳細設計→管理組織の設立→先行商品開発→工事発注準備							工事		供用
31	酒類（商品開発）	基本計画			詳細設計→管理組織の設立→先行商品開発→工事発注準備							工事		供用

(4) 環境・芸術・文化関係等（屋内）

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
32	スコーラ（学校）機能	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
33	多目的研修室	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
34	ギャラリースペース	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
35	カルチャー教室	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
36	環境図書室	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事・図書購入		供用
37	歴史浪漫の里構想	関係機関協議→基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用

(5) 保管関係（屋内）

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
38	サイクル駐輪場	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
39	レンタルサイクル等	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
40	アウトドア用具の倉庫	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
41	カヌー類置場	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用

(6) 実現可能性の高い夢の創出（屋内）

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
42	屋内カーリング場	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→指導団体の選定→工事発注準備							工事		供用

(7) 余暇関係 (屋外)

No.	地域振興策	年度													
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
43	大規模な花畑迷路		基本計画										工事	先行整備	供用
44	ちびっこランド		基本計画										工事		供用
45	水遊びの池		基本計画										工事		供用
46	ドッグラン		基本計画										工事	先行整備	供用
47	イベント広場		基本計画										工事	先行整備	供用
48	サイクリング愛好者用の駐車場		基本計画										工事		供用
49	ふれあい動物公園		基本計画										工事	先行整備	供用
50	ダチョウ園		基本計画										工事	先行整備	供用
51	足湯		基本計画										工事		供用

(8) 農業関係 (屋外)

No.	地域振興策	年度													
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
52	もぎとり農園		基本計画										工事	先行整備	供用
53	クライנגルテン (日帰り型)		基本計画										工事	先行供用	
54	クライングルテン (滞在型)		基本計画										工事	先行供用	

(9) アウトドアライフ関係 (屋外)

No.	地域振興策	年度													
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
55	バーベキュー場		基本計画										工事	先行整備	供用
56	キャンプ場・オートキャンプ場		基本計画										工事	先行整備	供用
57	燻製器		基本計画										工事		供用
58	石釜		基本計画										工事		供用
59	釜炊場・もみから炊飯		基本計画										工事		供用
60	焚火場		基本計画										工事		供用
61	パラグライダー・パラモーター		基本計画										工事		供用

(10) 利用に応じて地域通貨を付与する施設 (屋外)

No.	地域振興策	年度													
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
62	E V充電ステーション		基本計画										工事		供用
63	温水洗車場		基本計画										工事		供用
64	食品残渣地域循環構想		基本計画											工事	供用

(11) ソフト・ツール関係

No.	地域振興策	年度													
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
65	プレミアム地域通貨		基本計画												供用
66	町内会ホームページ	基本計画	供用												
67	施設整備記録映画	基本計画													供用
68	地域の魅力紹介映像		基本計画										撮影	編集	供用
69	余暇・グルメ情報発信拠点構想		基本計画												供用
70	暮らしの観光 (各種行事)		基本計画												供用
71	管理業務等の受託		基本計画												供用

C 次期中間処理施設からの排熱利用事業等

(1) 排熱等の周辺利用

No.	地域振興策	年度													
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
72	排熱利用事業者の誘致	基本計画			詳細計画→受皿組織の設立→公募条件の決定				公募→選定		工事		供用		
73	排熱利用事業の経営	基本計画			詳細計画→経営組織の設立									工事 供用	

(2) 排熱等の外部供給

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
74	トランスヒートコンテナ	基本計画→供給先の検討			詳細計画→受皿組織の設立				契約	次期中間処理施設工事・供給側工事				供用
75	メタンガスの地域供給	基本計画			詳細計画→受皿組織の設立				次期中間処理施設工事・供給側工事					供用
76	排熱供給（泉カントリー倶楽部）	基本計画			詳細計画→受皿組織の設立				契約	次期中間処理施設工事・供給側工事				供用
77	可搬式蓄電池	基本計画			詳細計画				次期中間処理施設工事・蓄電池購入				供用	
78	給食センター	長期的な検討課題（既存施設の建て替え計画とのすり合わせが必要）												

(3) 次期中間処理施設の機能の活用

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
79	猛禽類の営巣場	基本計画			次期中間処理施設の整備事務において諸検討				次期中間処理施設工事					供用
80	煙突展望台	基本計画			次期中間処理施設の整備事務において諸検討				次期中間処理施設工事					供用
81	清掃工場壁面等の活用	基本計画			次期中間処理施設の整備事務において諸検討				次期中間処理施設工事					供用
82	防災拠点化構想	基本計画			次期中間処理施設の整備事務において諸検討				次期中間処理施設工事					供用
83	調整池の活用	基本計画			次期中間処理施設の整備事務において諸検討				次期中間処理施設工事					供用

3. 建設候補地周辺の里地里山

D 里地里山の保全と活用

(1) 森林の保全と活用

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
84	市民の森構想	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
85	森の畑構想	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
86	薪の生産	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
87	鳥類の巣箱	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
88	林間アスレチック	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画	工事								事業を展開

(2) 谷津田の保全と活用

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
89	田んぼの自然公園	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
90	土水路脇に木道	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画	工事								事業を展開
91	イチゴの畦	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
92	里山トイレ	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画	工事								事業を展開

(3) 水辺の創出・活用

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
93	川魚等の養殖	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画	工事								事業を展開
94	小魚の釣堀	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画	工事								事業を展開

(4) オーナー制関係

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
95	企業米	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
96	1口オーナー米	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
97	十坪家庭田園	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
98	棚田・棚畑・棚花畑	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画	工事								事業を展開

(5) 散策関係

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
99	里山ジョギングロード	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
100	散策路コース・サイクリングコース	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開

(6) 地域振興策の展開種別毎の評価

地域振興策の展開種別毎の評価

展開種別 評価項目等	地域まるごと フィールドミュージアム構想			
	A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
1. 前提とする事業スキーム	公設公営	公設民営（地域が運営）	民設民営	公設民営（環境NPOが運営）
2. 想定する展開場所	集落内及びその周辺 ※マリーナ構想は、新川の近接地	建設候補地のある台地 ※緑側カフェ等は、集落内	建設候補地のある台地 ※排熱等の外部供給は、その他地域	建設候補地周辺の里地里山
3. 該当する地域振興策 (地域振興策のアイデアリストの個別説明を参照)	No.1～No.20	No.21～No.71	No.72～No.83 (No.79～No.83は、次期中間処理施設の機能の活用)	No.84～No.100
4. 総括	<p>本展開は、持続的なまちづくりを支える基盤であることから公共性が高く、地域の課題に挙げるインフラ不足を解決に導く唯一の直接的な取り組みである。</p> <p>また、比較的短期間のうちに確実に一定の効果を発揮する即効性を持つ。</p> <p>ただし、地域に求められる将来像のうち、最も重要と考えられる「安定的な収益」及び「賑わい」などに対し、間接的には貢献するものの、直接的に貢献する要素や、印西地区全体への波及効果は少ない。</p> <p>よって、今後、周辺住民と組合との協議により、実際に展開する取り組み内容を決定（合意）する際、整備効果と事業費を睨んだ十分な検討と精査（選択）が求められる。</p>	<p>本展開は、利用者と受益者が周辺住民だけに止まらず、必然的に印西地区全体へと広がることから、公益性が高い取り組みである。</p> <p>また、地域が主体的に取り組む地域活性化の起爆剤及び地域の元気を支える骨幹となり得ることから、地域にとって極めて重要な役割を持つ。</p> <p>ただし、地域に求められる将来像のうち、最も重要と考えられる「安定的な収益」及び「賑わい」などを確たるものとするには、特定の施設や機能に依存しない多面的な取り組みとして、正に多機能な複合施設としての差別化を図った整備及び運営が求められる。</p> <p>そうした本展開の性格により、「地方創生」に関する各省庁の交付金及び補助金が充実しているとはいえ、ややもすると選択する策が増え、事業費が高額となる恐れがある。</p> <p>よって、今後、周辺住民と組合との協議により、実際に展開する取り組み内容を決定（合意）する際、「多機能な複合施設を構成する個別策の連携効果」、「印西地区全体への波及効果」及び「経済効果」と事業費を睨んだ十分な検討と精査（選択）が求められる。</p>	<p>本展開は、排熱エネルギーの有効活用や低炭素化の促進に寄与することから、公共性が高い取り組みである。</p> <p>また、先駆的な産業の創出は、地域活性化の起爆剤及び地域の元気を支える骨幹となり得ることから、地域にとって極めて重要な役割を持つ。</p> <p>また、施設整備費は誘致する排熱利用事業者が負担すること及び排熱を供給する配管整備などは、今後、環境省の財政的支援を得られる可能性があることから、安価な事業費で大きな展開に繋ぐことができる可能性を有す。</p> <p>ただし、持続可能性などを担保する観点から、闇雲に排熱利用事業者を誘致するのではなく、「地域特性との合致」、「多機能な複合施設や地域資産との連携効果」、「地域の潜在的ニーズ」、「将来性」、「発展性」及び「印西地区全体への波及効果」などを踏まえた「まちづくりの視点」による誘致条件の設定及び事業者選考が求められる。</p>	<p>本展開は、都心に近く、都市化が進む印西地区の貴重な地域資産である里地里山の保全と活用であることから、公共性が高い取り組みである。</p> <p>また、地域に求められる将来像のうち、最も重要と考えられる「安定的な収益」及び「賑わい」のほか「農業振興」など多方面に貢献することから、地域にとって重要な役割を持つ。</p> <p>ただし、取り組みを進める組織が環境NPOであることや、効果を得るまでに長い時間を要することが想定されることから、できるところから着手し、必要に応じて軌道修正しながら一步一步育むことが求められる。</p> <p>また、多機能な複合施設を展開しない場合は、連携及び回遊などの観点から、本展開の効果が限定的なものとなる。</p> <p>よって、今後、周辺住民と組合との協議により、実際に展開する取り組み内容を決定（合意）する際は、これらの点を踏まえながら、十分な検討と精査（選択）が求められる。</p>

展開種別 評価項目等		地域まるごと フィールドミュージアム構想			
		A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
5. 地域に求められる 将来像への貢献 (次期中間処理施設を恒久的な施設として位置付けた際、地域振興策は、今後の社会情勢がどのように変化しようとも変わることのない「誰もが持つ不変的な価値観」を重視すべきと考える)	(1) 周辺住民が安定的に経済的な恩恵を受けることが可能な「収益スキーム」を構築すること。	一：基礎的な部分で間接貢献	◎：特に優れる ①高収益と安定性の両立 近隣他施設との差別化を図った多機能な複合施設を展開することで、老若男女及びグループ属性を問わない大きな賑わいが創出され、産直、農園、飲食店、テナント及び各種サービスによる多面的な高収益が期待される。 また、多機能な複合施設として展開する性格からして、将来的な社会環境及び消費者ニーズの変化に応じた弾力的なリニューアル及びステップアップが比較的容易であり、本収益は安定性も担保される。 ②公共側からの安定した業務受託 施設の清掃、植栽管理及び情報発信機能等の公共性の高い分野などは、公共側からの委託業務として受託することが可能であり、本業務受託における収益の安定性は極めて高い。 ③プレミアム地域通貨の効果 流動性の低いプレミアム地域通貨を流通させる場合、消費者の抱え込みの強化及び地域の価値を地域内に滞留させ、経済力の強い他地域への価値流出を防ぐことが可能である。本件は、安定的な収益に大きく貢献する。 ④6次産業の創出 高収益が期待される6次産業の創出に向けた核施設となる。	○：優れる ①高収益だが安定性に劣る 展開する事業の内容及び排熱販売料金などの誘致条件にもよるが、基本的に高収益が期待されるものの、特定の事業に特化及び特定の事業者依存して展開する性格から、将来的な社会環境及びエネルギー政策などの変化への対応力や地域側の主導権が弱く、本収益は多機能な複合施設と比較した際、安定性に劣る。 ②プレミアム地域通貨の大きな財源 地域振興策の原案では、プレミアム地域通貨のプレミアム分の財源の多くを本事業者が負担（拠出）することから、多機能な複合施設における安定的な収益に大きく貢献する。 ③来場者の回遊 集客機能を持つ南国フルーツ園や屋内型アミューズメント施設などを展開する場合や、一般住民の施設（工場）見学に対応する場合、その来場者が多機能な複合施設へ立ち寄ることも想定され、多機能な複合施設における安定的な収益に貢献する。	○：優れる ①地域・農作物のブランド化 里地里山の保全と活用とする取り組みの性格から、直接的な収益は期待されないものの、取り組みが進むことで地域及び地域で生産された農作物のブランド化（タカが飛び交いホテルが舞いタナゴが群れなす悠久の里山に抱かれ生産された農作物）が進み、多機能な複合施設における安定的な収益に貢献する。 ②来訪者の回遊 里地里山へ赴く方々が多機能な複合施設にも立ち寄ることが想定されることから、多機能な複合施設における安定的な収益に貢献する。 ③販売品目の多様化に貢献 森の畑構想を展開する場合、当該畑で生産された山菜類や果物などを多機能な複合施設で販売することが可能である。

展開種別		地域まるごと フィールドミュージアム構想			
		A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
評価項目等	(2)「賑わい」 が創出されること。	一：基礎的な部分で間接貢献	◎：特に優れる ① <u>大きな賑わいと来場者数の平準化</u> 近隣における同種施設との差別化を図った多機能な複合施設を展開することで、老若男女及びグループ属性を問わない大きな賑わいが創出される。 また、観光事業に特化して取り組む前提ではないことから、来場者数が季節や特定の期間に偏ることなく、比較的平準化される。 ② <u>魅力的なロケーション</u> 建設候補地のある広大な台地における自然、静寂、眺望及び解放感などは、他地区にはない魅力的なロケーションである。また、千葉ニュータウン地区、米本団地及びユーカリが丘などの大規模住宅群や、千葉県内でも有数の集客力を持つ国道464号線沿い（千葉ニュータウン中央駅～印西牧の原駅間）の大規模商業施設群に囲まれていることと合わせ、将来計画を含めると道路網にも比較的優れていることなどから、「普段使いのリピーター」を確保するハードルが低い。	△：展開する事業による ① <u>集客機能</u> 集客機能を持つ南国フルーツ園や屋内型アミューズメント施設などを展開する場合や、一般住民の施設（工場）見学に対応する場合、賑わいに貢献する。 また、その来場者が多機能な複合施設へ立ち寄ることも想定される。	○：優れる ① <u>貴重な地域資産</u> 都市化が進む印西地区において、適切に管理された里地里山は極めて貴重な学習、発見及びボランティア（間伐・下草刈り等）などの場であり、今後、地域資産としての価値（自然と触れ合うニーズ）が増々高まることや、知的好奇心を満たす最高のレクリエーションの場の一つであることから、賑わいに貢献する。 また、里地里山への来訪者が多機能な複合施設へ立ち寄ることも想定される。 ② <u>里山滞在における最大の課題を解決</u> 里地里山にトイレを整備する場合、安心して長時間の滞在ができる状況が確保され、他地域の里地里山との大きな差別化が図られることで、賑わいに貢献する。 また、長時間イベントの開催も容易となる。

展開種別 評価項目等		地域まるごと フィールドミュージアム構想			
		A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
(3)「雇用」と 「就労」の場 が創出され ること。		一：基礎的な部分で間接貢献	◎：特に優れる ①極めて多様な雇用就労 多機能な複合施設として展開する性格及び直売機能を有することから、極めて多様な雇用就労の場が創出される。 i 経営企業の社員 (代表・総務経理部門長・施設管理部門長・行事企画部門長・物販部門長・飲食加工部門長等) ii 経営企業の短時間労働者 (受付・清掃・陳列・レジ・植栽管理・警備等) iii 学生アルバイト (自宅近くで良質な社会経験) iv 社内ベンチャー (有志と共同で6次産業の商品開発など) v 生計を立てる出荷者 vi 生計を補助する出荷者 vii 小遣いを得る出荷者 (出荷品は農作物に限らず、手芸品、雑貨、骨董品、リユース品及び昆虫なども可)	○：優れる ①状況・条件に応じた雇用就労 展開する事業の内容、規模及び誘致条件にもよるが、雇用就労の場が創出される。 i 誘致企業の社員 ii 誘致企業の短時間労働者	△：限定的 ①限定的な雇用就労 川魚等の養殖などが一部該当するものの、里地里山の保全と活用とする取り組みの性格及び取り組みを進める組織が環境NPOであることから、雇用就労の場の創出は限定的である。

展開種別 評価項目等		地域まるごと フィールドミュージアム構想			
		A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
	(4)「農業振興」が図られること。	<p>△：基礎的な部分で間接貢献するが、直接貢献は限定的</p> <p>①待避所・防犯監視カメラ 狭隘な農道に待避所を整備することや、農地への不法投棄等を抑止する防犯監視カメラの設置は、農業振興に貢献する。</p>	<p>◎：特に優れる</p> <p>①農作物の売り方が多様化 生産した農作物を自らの手で出荷・値付け・加工などをできる場が近所に整備されることは、農業振興において極めて大きな役割を持つ。 また、多機能な複合施設内で農作物を直売することなどは、印西地区における農家の後継者不足対策の突破口（モデルケース）となる可能性を有す。</p> <p>②本地域の農業形態との好相性 農作物の直売は、本地域の主な農業形態である小面積農地における多品種少量生産と相性が良い。</p> <p>③新規営農者確保の大きな可能性 スコーラ機能及びクラインガルテンに取り組む場合、新規営農者の確保に繋がる大きな可能性を有す。</p>	<p>△：展開する事業による</p> <p>①農業関連事業の展開 養殖、野菜工場及び温室ハウス栽培などの農業関連事業が展開される場合、農業振興に貢献する。</p>	<p>○：優れる</p> <p>①地域・農作物のブランド化 里地里山の保全と活用が進むことで地域及び地域で生産された農作物のブランド化（タカが飛び交いホテルが舞いタナゴが群れなす悠久の里山に抱かれ生産された農作物）が進み、農業振興に大きく貢献する。</p> <p>②緩衝帯としての効果 適切に人が管理する里地里山（林部）は、樹木がまばらで見通しが良いことから、深刻な食害をもたらす野生動物（印西地区で近年急激に増殖しているイノシシ等）が警戒し、林部に隣接する人里や農地に近づきにくくなるという緩衝帯としての効果が見込める。</p>
	(5)里地里山の「景観維持」が図られること。	<p>△：基礎的な部分で間接貢献するが、直接貢献は限定的</p> <p>①防犯灯と防犯監視カメラ 防犯灯と防犯監視カメラを設置する場合、里地里山の景観を大きく毀損するポイ捨て・不法投棄の対策として、局的ではあるものの、実効性を有す。</p>	<p>○：優れる</p> <p>①耕作放棄地の解消 前項の農業振興が図られることにより、現在の美田の永続や耕作放棄地の解消に繋がることで、里地里山の景観維持及び向上に貢献する。</p> <p>②将来予測への対応 里地里山の景観悪化が将来予想される場所で展開する場合、景観維持に貢献する可能性を有す。</p>	<p>×：特段の貢献要素はない</p>	<p>◎：特に優れる</p> <p>①唯一の直接的な取り組み 里地里山の景観維持及び向上を図る唯一の直接的な取り組みであることから、大きく貢献する。 また、本展開は、印西地区における里地里山の荒廃対策の突破口（モデルケース）となる可能性を有す。 なお、吉田区の東部に大きく広がる谷津田は、鉄塔・電波塔・建築物などの工作物が極めて少ないことなどから、里地里山を多く残す印西地区でもトップクラスの景観を有す。</p>

展開種別 評価項目等		地域まるごと フィールドミュージアム構想			
		A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
	(6) 対外的及び次世代に対し「誇り」を持てること。	<p>△：基礎的な部分で間接貢献するが、直接貢献は限定的</p> <p>①<u>プラスマイナスゼロ</u> 他地域と相対比較した際、基本的には現状のマイナス要素をプラスマイナスゼロに引き上げる程度の効果しか期待できない。</p>	<p>◎：特に優れる</p> <p>①<u>地域の自活に大きく寄与</u> 地域内に確固たる賑わい・収益・雇用就労の場が創出されることは、地域の次世代に対する大きな贈り物となる。</p> <p>②<u>他に類を見ない先進地</u> 「清掃工場と共に歩む多機能な複合施設」として、他に類を見ない先進地となる大きな可能性を有する。</p> <p>③<u>実現可能な地域の夢を創出</u> 屋内カーリング場を整備し、周辺の大学等との連携により、カーリング競技における日本代表チームの輩出や冬季オリンピックなどの出場が叶った場合、地域の大きな誇りとなる。</p>	<p>○：優れる</p> <p>①<u>地域の自活に寄与</u> 地域内に収益・雇用就労の場が創出されることは、地域の次世代に対する贈り物となる。</p> <p>②<u>他に類を見ない先進地</u> 展開する事業の内容にもよるが、「清掃工場の排熱を有効活用する取り組み」として、他に類を見ない先進地となる大きな可能性を有する。</p>	<p>◎：特に優れる</p> <p>①<u>貴重な地域資産</u> 都心に近く、都市化が進む印西地区において、適切に管理された里地里山は極めて貴重な学習、発見及びボランティア（間伐・下草刈り等）などの場であり、今後、地域資産としての価値（自然と触れ合うニーズ）が増々高まる。 こうした貴重な地域資産は、地域の次世代に対する大きな贈り物となる。</p> <p>②<u>地域・農作物のブランド化</u> 里地里山の保全と活用が進むことで地域及び地域で生産された農作物のブランド化（タカが飛び交いホテルが舞いタナゴが群れなす悠久の里山に抱かれ生産された農作物）が進み、地域の次世代に対する大きな贈り物となる。</p>
	(7) 「持続可能性」が図られること。	<p>一：基礎的な部分で間接貢献</p>	<p>◎：特に優れる</p> <p>①<u>収益性と大義を多分に有す</u> 持続可能性が図られることに求められる実質的な要素を「安定的な収益」及び「事業が持つ大義」とした場合、本展開は5(1)①で評価しているとおおり、安定的な高収益が期待されること及び地域活性化の起爆剤及び地域の元気を支える骨幹となり得る。 よって、前述要素を大きく充たすことから、持続可能性に大きく貢献する。</p> <p>②<u>弾力的な事業展開が比較的容易</u> 5(1)①で評価しているとおおり、弾力的なりニューアル及びステップアップが比較的容易である。</p>	<p>○：優れる</p> <p>①<u>収益性と大義を有す</u> 持続可能性が図られることに求められる実質的な要素を「安定的な収益」及び「事業が持つ大義」とした場合、本展開は5(1)①で評価しているとおおり、高収益が期待されること及び地域活性化の起爆剤及び地域の元気を支える骨幹となり得る。 よって、前述要素を充たすことから、持続可能性に貢献する。</p>	<p>○：優れる</p> <p>①<u>収益性と大義を有す</u> 持続可能性が図られることに求められる実質的な要素を「安定的な収益」及び「事業が持つ大義」とした場合、本展開は5(1)①及び②で評価しているとおおり、多機能な複合施設における安定的な収益に貢献すること及び5(2)①で評価しているとおおり、里地里山は、今後、地域資産としての価値が増々高まる。 よって、前述要素を充たすことから、持続可能性に貢献する。 なお、里地里山の保全と活用は、「持続可能性の象徴」である。</p>

展開種別 評価項目等		地域まるごと フィールドミュージアム構想			
		A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
6. 地域の魅力や優位点との連携		一：基礎的な部分で間接連携 <input type="checkbox"/> 静寂に包まれた場所が点在 <input type="checkbox"/> 近隣に大規模住宅群 <input type="checkbox"/> 活発な地域コミュニティ <input type="checkbox"/> 日本の原風景たる里地里山 <input type="checkbox"/> 猛禽類の生息 <input type="checkbox"/> 貴重な未改修水路（土水路）が現存 <input type="checkbox"/> 近隣に印旛沼放水路（新川） <input type="checkbox"/> 建設候補地周辺の広大な台地 <input type="checkbox"/> 台地からの眺望	◎全部と連携する <input checked="" type="checkbox"/> 静寂に包まれた場所が点在 <input checked="" type="checkbox"/> 近隣に大規模住宅群 <input checked="" type="checkbox"/> 活発な地域コミュニティ <input checked="" type="checkbox"/> 日本の原風景たる里地里山 <input checked="" type="checkbox"/> 猛禽類の生息 <input checked="" type="checkbox"/> 貴重な未改修水路（土水路）が現存 <input checked="" type="checkbox"/> 近隣に印旛沼放水路（新川） <input checked="" type="checkbox"/> 建設候補地周辺の広大な台地 <input checked="" type="checkbox"/> 台地からの眺望	△一部と連携する <input type="checkbox"/> 静寂に包まれた場所が点在 <input checked="" type="checkbox"/> 近隣に大規模住宅群 <input checked="" type="checkbox"/> 活発な地域コミュニティ <input type="checkbox"/> 日本の原風景たる里地里山 <input type="checkbox"/> 猛禽類の生息 <input type="checkbox"/> 貴重な未改修水路（土水路）が現存 <input type="checkbox"/> 近隣に印旛沼放水路（新川） <input checked="" type="checkbox"/> 建設候補地周辺の広大な台地 <input type="checkbox"/> 台地からの眺望	◎全部と連携する <input checked="" type="checkbox"/> 静寂に包まれた場所が点在 <input checked="" type="checkbox"/> 近隣に大規模住宅群 <input checked="" type="checkbox"/> 活発な地域コミュニティ <input checked="" type="checkbox"/> 日本の原風景たる里地里山 <input checked="" type="checkbox"/> 猛禽類の生息 <input checked="" type="checkbox"/> 貴重な未改修水路（土水路）が現存 <input checked="" type="checkbox"/> 近隣に印旛沼放水路（新川） <input checked="" type="checkbox"/> 建設候補地周辺の広大な台地 <input checked="" type="checkbox"/> 台地からの眺望
7. 地域の課題への貢献 (1) 少子高齢化（地域社会の持続）		△：基礎的な部分で間接貢献するが、直接貢献は限定的 ①水道整備 少子高齢化対策に求められる主要要素を「安定的な収益」及び「雇用就労の場の創出」とした場合、本展開は直接的に合致するものはない。 ただし、生活用水が井戸水であることに抵抗感を持つ方は、本地域での生活にためらいを感じる可能性がある。 よって、水道整備については少子高齢化（地域社会の持続）に一部貢献（分家住宅の増加、Iターン及びUターンなど）する。	◎：特に優れる ①安定的な高収益・多様な雇用就労 少子高齢化対策に求められる主要要素を「安定的な収益」及び「雇用就労の場の創出」とした場合、本展開は5(1)①で評価しているとおおり、安定的な高収益が期待されること及び5(3)①で評価しているとおおり、極めて多様な雇用就労の場が創出される。 よって、前述要素を大きく充たすことから、少子高齢化（地域社会の持続）に大きく貢献（分家住宅の増加、Iターン及びUターンなど）する。	○：優れる ①高収益・雇用就労 少子高齢化対策に求められる主要要素を「安定的な収益」及び「雇用就労の場の創出」とした場合、本展開は5(1)①で評価しているとおおり、高収益が期待されること及び5(3)①で評価しているとおおり、雇用就労の場が創出される。 よって、前述要素を充たすことから、少子高齢化（地域社会の持続）に貢献（分家住宅の増加、Iターン及びUターンなど）する。	○：優れる ①安定的な高収益に貢献 少子高齢化対策に求められる主要要素を「安定的な収益」及び「雇用就労の場の創出」とした場合、本展開は5(1)①及び②で評価しているとおおり、多機能な複合施設における安定的な高収益に貢献する。 よって、前述要素の一部を充たすことから、少子高齢化（地域社会の持続）に一部貢献（分家住宅の増加、Iターン及びUターンなど）する。 ②子育て世代の定住動機 子育て世代にとって、子供と共に良質な自然と触れ合える場が徒歩圏内に残されていることは、定住動機の1つとなる。 よって、少子高齢化（地域社会の持続）に一部貢献（分家住宅の増加、Iターン及びUターンなど）する。

展開種別 評価項目等		地域まるごと フィールドミュージアム構想			
		A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
	(2) インフラの不足(上下水道・道路・公共交通)	◎：特に優れる ①唯一の直接的な取り組み 本課題を解決に導く、唯一の直接的な取り組みであることから、大きく貢献する。 また、水道を整備する場合、吉田区における現共有井戸の老朽化問題が解決される。	△：限定的 ①一部の交通弱者対策を兼ねる 徒歩圏内に位置する多機能な複合施設で日用品を販売する場合、交通弱者対策（公共交通に対する課題）に繋がる。	△：限定的 ①将来的な拡張における優位性 排熱利用施設の整備にあたり、必然的に上下水道等のインフラ整備が伴う。 よって、展開場所が集落に近い場合、将来的な集落内のインフラ整備における拡張性の点で優位性を有す。	×：特段の貢献要素はない
	(3) ポイ捨て・不法投棄・防犯	◎：特に優れる ①防犯灯と防犯監視カメラ 防犯灯と防犯監視カメラを設置する場合、ポイ捨て・不法投棄・防犯の対策として、局地的ではあるものの、実効性を有す。	○：優れる ①面的な抑止力 5(4)①～③で評価しているとおおり、農業振興が図られることで耕作放棄地が減少することから、ポイ捨て・不法投棄・防犯に対する面的な抑止力が生まれる。	×：特段の貢献要素はない	◎：特に優れる ①面的な強い抑止力 5(5)①で評価しているとおおり、里地里山の景観が向上すること及び良質な賑わいが創出されることから、ポイ捨て・不法投棄・防犯に対する面的な強い抑止力が生まれる。
	(4) 防災	△：基礎的な部分で間接貢献するが、直接貢献は限定的 ①集中豪雨時の防災 管理負担の大きい印西市道の付け替えと雨水排水路の整備は、集中豪雨時の防災に貢献する。	◎：特に優れる ①避難場所として活用 展開する事業の内容及び規模にもよるが、駐車場・就寝スペース・電気・飲料水・風呂・食糧が確保されることから、清掃工場と連携する避難場所として極めて優れた機能を持つ。 また、多目的広場を整備する場合、敷地面積にもよるが日本医科大学千葉北総病院が運営するドクターヘリの臨時ヘリポートとしても活用できる可能性を有す。	△：限定的 ①避難場所の可能性 展開する事業の内容、規模及び誘致条件にもよるものの、避難場所として活用できる可能性を有す。	○：優れる ①みどりのダム 里地里山は、「みどりのダム」としての優れた治水及び土砂流出・崩壊防止を果たす機能を有す。
	(5) 農業の担い手不足	△：基礎的な部分で間接貢献するが、直接貢献は限定的 5(4)の農業振興に準じる。	◎：特に優れる 5(4)の農業振興に準じる。	△：展開する事業による 5(4)の農業振興に準じる。	○：優れる 5(4)の農業振興に準じる。

展開種別 評価項目等		地域まるごと フィールドミュージアム構想			
		A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
8. 周辺の既存施設との 連携	(6) 土地利用 のコントロール	×：特段の貢献要素はない	×：特段の貢献要素はない	×：特段の貢献要素はない	○：優れる ①乱開発に対する抑止力 里地里山の保全と活用が進むこと で、間接的ではあるが乱開発（地域とし て望まない開発）に対する抑止力が生 まれる。
		×：極一部と連携する □泉カントリー倶楽部 （年間利用者数 65,000 人） □総武カントリークラブ （年間利用者数 148,000 人） □松崎工業団地 （進出企業数 40 社） （相当数の従業員を雇用） □印旛西部公園 （年間利用者数 23,000 人） □印西しおん幼稚園 （定員数 315 人） □時任学園 （生徒数なし） □いんば学舎 （支援者数 90 人） □サバイバルゲームフィールド （年間利用者数 30,000 人） □吉野牧場（乳牛 130 頭） □飲食店等（概ね 2 km 圏内に 5 軒） □東京成徳大学 （学生数 829 人） □八千代市少年自然の家 （年間利用者数 12,000 人） □泉複寺薬師堂（国指定文化財） □印旛歴史民俗資料館 □銅造不動明王立像（国指定文化財） ☑印西牧の原駅（直線距離で 3.8 km） ☑印西市ふれあいバス	◎全部と連携する ☑泉カントリー倶楽部 （年間利用者数 65,000 人） ☑総武カントリークラブ （年間利用者数 148,000 人） ☑松崎工業団地 （進出企業数 40 社） （相当数の従業員を雇用） ☑印旛西部公園 （年間利用者数 23,000 人） ☑印西しおん幼稚園 （定員数 315 人） ☑時任学園 （生徒数なし） ☑いんば学舎 （支援者数 90 人） ☑サバイバルゲームフィールド （年間利用者数 30,000 人） ☑吉野牧場（乳牛 130 頭） ☑飲食店等（概ね 2 km 圏内に 5 軒） ☑東京成徳大学 （学生数 829 人） ☑八千代市少年自然の家 （年間利用者数 12,000 人） ☑泉複寺薬師堂（国指定文化財） ☑印旛歴史民俗資料館 ☑銅造不動明王立像（国指定文化財） ☑印西牧の原駅（直線距離で 3.8 km） ☑印西市ふれあいバス	△：一部と連携する ☑泉カントリー倶楽部 （年間利用者数 65,000 人） □総武カントリークラブ （年間利用者数 148,000 人） ☑松崎工業団地 （進出企業数 40 社） （相当数の従業員を雇用） □印旛西部公園 （年間利用者数 23,000 人） □印西しおん幼稚園 （定員数 315 人） □時任学園 （生徒数なし） ☑いんば学舎 （支援者数 90 人） □サバイバルゲームフィールド （年間利用者数 30,000 人） ☑吉野牧場（乳牛 130 頭） □飲食店等（概ね 2 km 圏内に 5 軒） ☑東京成徳大学 （学生数 829 人） □八千代市少年自然の家 （年間利用者数 12,000 人） □泉複寺薬師堂（国指定文化財） □印旛歴史民俗資料館 □銅造不動明王立像（国指定文化財） ☑印西牧の原駅（直線距離で 3.8 km） ☑印西市ふれあいバス	○：概ね全部と連携する ☑泉カントリー倶楽部 （年間利用者数 65,000 人） ☑総武カントリークラブ （年間利用者数 148,000 人） □松崎工業団地 （進出企業数 40 社） （相当数の従業員を雇用） ☑印旛西部公園 （年間利用者数 23,000 人） ☑印西しおん幼稚園 （定員数 315 人） ☑時任学園 （生徒数なし） ☑いんば学舎 （支援者数 90 人） □サバイバルゲームフィールド （年間利用者数 30,000 人） ☑吉野牧場（乳牛 130 頭） ☑飲食店等（概ね 2 km 圏内に 5 軒） ☑東京成徳大学 （学生数 829 人） ☑八千代市少年自然の家 （年間利用者数 12,000 人） ☑泉複寺薬師堂（国指定文化財） ☑印旛歴史民俗資料館 ☑銅造不動明王立像（国指定文化財） ☑印西牧の原駅（直線距離で 3.8 km） ☑印西市ふれあいバス

展開種別 評価項目等	地域まるごと フィールドミュージアム構想			
	A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
9. 新たに必要となる 用地	<p>道路整備（待避所）などの一部の取り組みは、新たな用地の買収が必要となる。</p> <p>また、マリーナ構想は、新川の近接地が求められる。</p>	<p>多機能な複合施設として展開する性格から、新たに一団の事業用地（調整池及び関連道路の用地を含む）の買収が必要となる。</p> <p>なお、施設へ排熱供給する関係から、建設候補地に近接する用地が望ましい。</p> <p>ただし、サンセットスパ&リゾートなどは、施設の特性を考慮した適地が求められる。</p>	<p>展開する事業の内容及び規模にもよるが、新たに一団の事業用地（調整池及び関連道路の用地を含む）の買収が必要となる。</p> <p>なお、施設へ排熱供給する関係から、建設候補地に近接する用地が望ましい。また、「多機能な複合施設」も合わせて展開する場合は、連携効果の観点から当該用地に近接する用地が望ましい。</p>	<p>展開する事業の内容及び規模にもよるが、環境NPOが活動する一団のフィールド（主に山林）が必要となる。</p> <p>ただし、取り組みの性格から、活動フィールドは地権者から無償提供（立入りと活動の了承）していただくことが望ましい。</p> <p>なお、里山トイレなどの一部の取り組みは、用地買収が必要となる。</p>
10. 経済性 (公共側からの視点)	<p>△：展開する事業による</p> <p>①効果に対して高額な下水道整備費用 家屋が広域に点在する地区の全域に下水道を整備する場合、その効果に対して整備費が高額となることが想定される。</p> <p>②税収と収入が皆無 税収と収入は全く見込めない。</p>	<p>○：優れる</p> <p>①事業者が納税者に 収益を得た場合、税収が見込める。 なお、収益については5(1)①で評価しているとおり、安定的な高収益が期待される。</p> <p>②経済効果が広域的 直売施設への出荷者（農作物・特産品・加工品などの生産者）は周辺住民だけに止まらず、印西地区全体における幅広い方々が想定されることから、大きな経済効果を得る。</p> <p>③税以外の収入 事業スキームにもよるが、土地賃貸借料と排熱等の売却益が見込める。</p> <p>④交付金及び補助金が充実 地方の先進的な取り組みを後押しする「地方創生」に関する各省庁の交付金及び補助金が充実している。</p>	<p>○：優れる</p> <p>①事業者が納税者に 収益を得た場合、税収が見込める。 なお、収益については5(1)①で評価しているとおり、高収益が期待される。</p> <p>②税以外の収入 誘致条件にもよるが、土地賃貸借料と排熱等の売却益が見込める。</p> <p>③環境省の財政的支援 現在、環境省ではごみ焼却施設における廃棄物エネルギーの有効活用を進め、地域の低炭素化を促進する観点から、先進的又は新規的な取り組みに対する財政的支援を検討中である。 i 周辺施設への電力供給 （公共施設や民間施設へ電力供給） ii 地域熱供給事業 （商業施設等へ冷温水等の供給） iii 焼却排熱の産業利用 （農業・水産施設等へ熱供給） iv 蓄熱による熱の効率的利用 （焼却排熱のオフライン輸送等） v 排ガスからCO2を回収し産業利用 （野菜工場やドライアイス製造等の産業利用）</p>	<p>○：優れる</p> <p>①効果に対して安価な事業費 取り組みを進める組織が環境NPOであることから、効果に対して安価な事業費で展開できる。</p> <p>②交付金及び補助金が比較的充実 里地里山の保全と活用を後押しする交付金及び補助金が比較的充実している。</p>

展開種別 評価項目等	地域まるごと フィールドミュージアム構想			
	A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
11. 中長期的な発展性	一：基礎的な部分で間接貢献	◎：特に優れる ①弾力的に事業を育める 5(1)①で評価しているとおりに、将来的な社会環境及び消費者ニーズの変化に応じた弾力的なリニューアル及びステップアップが比較的容易である。 ②大規模商業施設群などとの連携 5(2)②で評価している国道464号線沿いの大規模商業施設群や、近隣の大学などとの連携を図れる可能性を有す。 ③事業と地域の自立 行政側からの支援や業務委託に頼らない「事業と地域の自立」まで到達できる可能性を有す。 ④地域の力でまちづくり 収益を地域でストックし、行政側に頼らない独自のインフラ整備及びコミュニティ事業を推進できる可能性を有す。 ⑤若者が印西地区内で起業 実力と熱意を持つ若者をメインターゲットとする、全国公募による外食店・ベンチャー企業の事務所・小規模な多目的店舗を取り組む場合、地域及び印西地区内における継続的な起業が大いに期待できる。(起業後は、地域まるごとフィールドミュージアムの一員として連携) また、こうした若者と地域住民が交流することで生まれる中長期的な波及効果が期待される。	○：優れる ①広域的な雇用就労の場 展開する事業の内容及び規模にもよるが、周辺住民だけに止まらず、印西地区全体における幅広い方々の雇用就労の場へと発展する可能性を有す。 ②排熱利用事業団地として拡大 土地所有者と地域住民の合意が得られれば、先進的な排熱利用事業団地としての拡大展開を図れる可能性を有す。 ③地域が自ら排熱利用事業を展開 地域にノウハウと資金がストックされた後、排熱利用事業を地域が自らの手で展開できる可能性を有す。 ④事業と地域の自立 行政側からの支援や業務委託に頼らない「事業と地域の自立」まで到達できる可能性を有す。 ⑤地域の力でまちづくり 収益を地域でストックし、行政側に頼らない独自のインフラ整備及びコミュニティ事業を推進できる可能性を有す。	○：優れる ①他の里地里山との差別化 都心から最も近い良質な里地里山の1つであること、駅から比較的近距离に位置すること、ゴルフ場内を横切る赤道が複数あるといった特有性を有すること、周辺に歴史的文化的資産が豊富なことなどから、他の里地里山と差別化された魅力ある散策ルート及び実践的な環境学習の場へと発展する可能性を有す。 ②交流による波及効果 取り組みを進める環境NPO関係者、当該NPOが開催するイベントの参加者、オーナー制度協力企業の社員及び里地里山と日常的に触れ合う一般住民は環境意識が高いことなどから、こうした方々と地域住民が交流することで生まれる中長期的な波及効果が期待される。

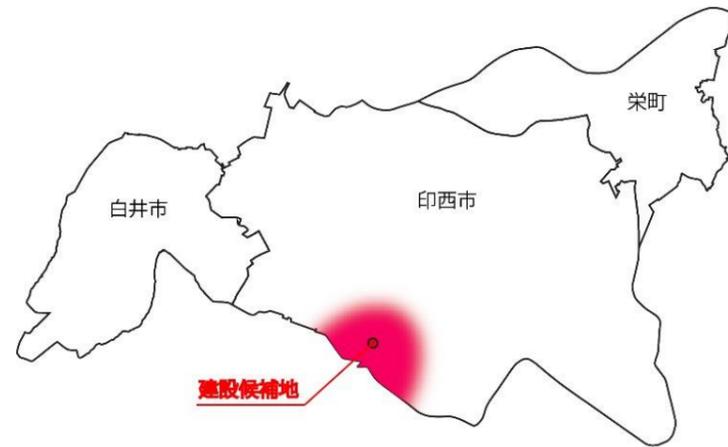
展開種別 評価項目等	地域まるごと フィールドミュージアム構想			
	A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
12. その他		<p>①印西地区ごみ処理基本計画 印西地区ごみ処理基本計画（平成26年3月策定）の次期中間処理施設整備事業の基本方針で掲げる「地域特性に応じた熱供給などによる地域還元に取り組む」に合致する。</p> <p>②区費の軽減又は廃止 地域（区）に収入をもたらすことが期待されることから、各世帯が負担している現状の区費の軽減又は廃止の可能性を有す。</p> <p>③コミュニティの活性化 多機能な複合施設における農作物の出荷や加工などは、周辺住民が地元で収入を得ることができることだけに止まらず、幅広い年齢層の新たな出会いや交流による現代的なコモンズ（入会）の創出が期待される。</p> <p>④印西地区住民との連携協力 都市化が進む印西地区は、多様な人材の宝庫であることから、多機能な複合施設の代表等を地域住民に限定せず、広く公募することも考えられる。</p> <p>⑤道の駅 多機能な複合施設が道の駅の登録要件を満たす可能性がある。 なお、道の駅として運営した場合、その知名度と情報発信力などにより、更なる集客及び収益が見込めるが、道の駅の登録を目的とするのではなく、「地域の振興と活性化に資する施設を検討した結果、道の駅の登録要件を満たした」というステップが求められる。</p>	<p>①印西地区ごみ処理基本計画 印西地区ごみ処理基本計画（平成26年3月策定）の次期中間処理施設整備事業の基本方針で掲げる「地域特性に応じた熱供給などによる地域還元に取り組む」に合致する。</p> <p>②区費の軽減又は廃止 地域（区）に収入をもたらすことが期待されることから、各世帯が負担している現状の区費の軽減又は廃止の可能性を有す。</p> <p>③事業者の進出が期待大 事業者が進出する可能性について、他地区の事業用地と異なり排熱を安価に供給することなどから、大きく期待される。 なお、建設候補地の近傍に位置する松崎工業団地は、排熱供給などの大きな優遇策はないものの、順調に分譲が進み、現在、約40社が進出している。</p>	<p>①健康増進 里地里山における各種の活動は、参加者の健康増進に貢献し、ひいては医療費・介護費の軽減にも繋がるなど、副次的な効果大きい。</p> <p>②環境NPOの協力が期待大 環境NPOが協力する可能性について、印西地区は、自然環境への意識が高い都市住民が多く居住し、環境NPOの活動が盛んな地区である。 また、千葉県において里山情報バンク（土地所有者による管理が困難となった里地里山と、管理したい団体の橋渡し事業）の取り組みが活発に進んでいることなどから、大きく期待される。</p>

展開種別 評価項目等	地域まるごと フィールドミュージアム構想			
	A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	D 地域・農作物のブランド化を推進する 里地里山の保全と活用
13. 課題 (「実際に展開する地域振興策の選択」、「地域振興策を展開する場所の選択」、「地域振興策の事業規模の程度」は、答申後に周辺住民と組合との協議により決定(合意)することから、現時点で事業リスクの定量的な評価はできない)	<p>①地権者の協力(用地買収) 9で記述しているとおおり、道路整備(待避所)などの一部の取り組みは、新たな用地の買収が必要となることから、地権者の協力が求められる。</p> <p>②受益者が局地的 インフラ整備は、基本的に受益者が整備地域内の住民に限定されてしまい、効果の面的な広がりには繋がり難い。</p> <p>③効果に対して高額な下水道整備費用 10①で評価しているとおおり、家屋が広域に点在する地区の全域に下水道を整備する場合、その効果に対して整備費が高額となることが想定される。</p> <p>④恩恵に差が生じる下水道整備 下水道を整備する場合、既に合併処理浄化槽を設置している家庭には恩恵が少ない。</p> <p>⑤事業主体 現行の組合理約の第3条で規定する「共同処理する事務」によると、排熱を利用しない事業は、組合が事業主体となることができないと考えられる。 よって、排熱を利用しない事業であるインフラ整備等を展開する場合は、組合理約の一部変更又は地元自治体である印西市を事業主体とすることなど、予め十分な調整及び協議が求められる。</p>	<p>①地権者の協力(用地買収) 9で記述しているとおおり、新たに一団の事業用地(調整池及び関連道路の用地を含む)の買収が必要となることから、地権者の協力が求められる。</p> <p>②地域住民の協力 地域資源を活用しながら多機能な複合施設を展開する性格から、地域住民が一体となり本展開に取り組む必要がある。 また、地域を引っ張るリーダーの活躍が求められる。</p> <p>③防犯上の不安 道の駅など、不特定多数の人が24時間出入りすることが可能な運営形態とする場合、当該敷地内における防犯に不安が残る。</p> <p>④資本金の調達 多機能な複合施設を地域が運営するにあたり、設立する法人の資本金を要する。(施設は公共が整備)</p>	<p>①地権者の協力 9で記述しているとおおり、環境NPOが活動する一団のフィールド(主に山林)が必要となることから、地権者の協力が求められる。</p> <p>②事業主体 現行の組合理約の第3条で規定する「共同処理する事務」によると、排熱を利用しない事業は、組合が事業主体となることができないと考えられる。 よって、排熱を利用しない事業である里地里山の保全と活用を展開する場合は、組合理約の一部変更又は地元自治体である印西市を事業主体とすることなど、予め十分な調整及び協議が求められる。</p>	

地域振興策等の効果に関する波及イメージ

波及イメージ①

インフラ整備



道路及び上下水道等のインフラ整備は、基本的に「当該整備地域」がその効果（恩恵）を得る。

波及イメージ②

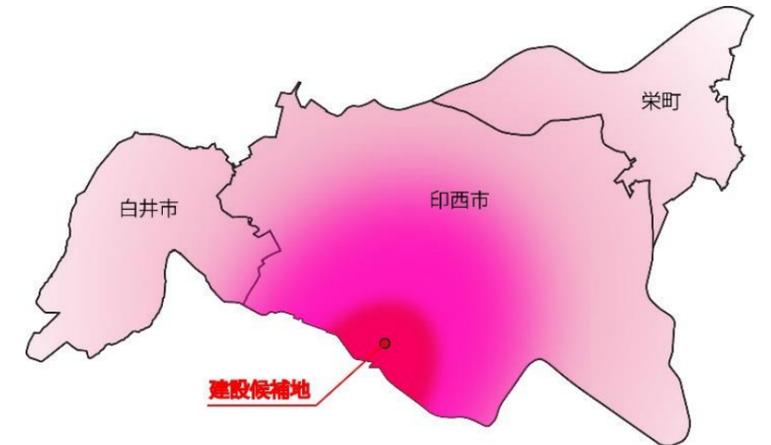
発電（清掃工場で利用）



発電した電力を清掃工場で利用することや、売電し清掃工場の維持管理経費に充てることは、「印西地区全体」が等しくその効果（恩恵）を得る。

波及イメージ③

多機能な複合施設（排熱及び電力供給）
排熱利用事業（排熱及び電力供給）
里地里山の保全と活用



多機能な複合施設などは、基本的に「当該整備地域からの距離に応じた印西地区全体」がその効果（恩恵）を得る。

(7) 会議等開催経過

組合管理者からの諮問に応じ地域振興策を調査審議した「地域振興策検討委員会」の会議等開催経過を参考までに添付する。

次期中間処理施設整備事業地域振興策検討委員会

会議等開催経過

会議等	開催日時	主な内容
第1回会議	平成27年5月24日 13:00～15:15	①委嘱式 ②委員長及び副委員長の選任 ③関係法規 ④今後のスケジュール ⑤会議の運営
現地調査	平成27年6月28日 10:00～11:50	①建設候補地内及び隣接地域を徒歩により調査 ②建設候補地周辺の里地里山を車両から確認
第2回会議	平成27年6月28日 13:00～16:00	①地域振興策の検討ポイント ②地域振興策の検討スケジュール ③地域振興策に関する吉田区のブレインストーミング結果
第3回会議	平成27年7月26日 13:00～16:00	①地域に求められる将来像 ②地域の課題 ③地域振興策のイメージ図 ④地域振興策のアイデア ⑤吉田区の課題と解決案
第4回会議	平成27年8月30日 13:00～15:40	①地域振興策のアイデア ②地域振興策総合パッケージ
松崎区との意見交換会（第1回）	平成27年9月5日 14:00～16:00	①中間報告 ・審議経過 ・次期中間処理施設の整備スケジュール ・次期中間処理施設整備の基本方針 ・地域振興策総合パッケージ ※施設整備基本計画検討委員会と合同開催
吉田区との意見交換会（第1回）	平成27年9月5日 19:00～20:30	①同上

第5回会議	平成27年9月27日 13:00～15:00	①地域振興策総合パッケージの概要 (中間決定案) ②地域振興策の概略事業スキーム ③地域振興策の展開スケジュール
第6回会議	平成27年10月25日 13:00～15:00	①今後の調査審議事項
第7回会議	平成27年11月29日 13:00～15:40	①地域振興策の概略事業スキーム ②地域振興策総合パッケージの展開種別毎の評価(様式)
第8回会議	平成27年12月20日 13:00～15:40	①地域振興策の未来像 ②地域振興策総合パッケージの展開種別毎の評価
第9回会議	平成28年1月24日	①地域振興策(案)
パブリックコメントの募集	平成28年2月1日 ～ 平成28年2月15日	①地域振興策(案)に対するパブリックコメントの募集
松崎区との意見交換会(第2回)	平成28年2月6日	①地域振興策(案)に対する意見交換 ※施設整備基本計画検討委員会と合同開催
吉田区との意見交換会(第2回)	平成28年2月6日	①同上
先進地視察	平成28年2月18日	①日帰りバス視察 ・笠間クラインガルテン(宿泊型市民農園) ・水戸市植物園・温室団地(排熱利用施設) ・みずほの村市場(民間の農作物直売所)
検討結果説明会	平成28年3月6日	①地域振興策(案)に対する説明会 (印西地区全体)
第10回会議	平成28年3月27日	①答申書(案)
答申書授受式	平成28年3月30日	①答申書を管理者へ提出